

平成 28 年 度

事業報告書

社会福祉法人

大友恵愛会

特別養護老人ホーム

大友恵愛園

目 次

まえがき

特養事業報告

1. 入居者の状況	7
2. 医療状況	20
3. 機能訓練	22
4. 給食状況	24
5. 年間行事反省	26
6. 各種会議・委員会	30
7. ボランティア活動状況	36
8. 実習受け入れ状況	37
9. ホール貸出状況	37

在宅福祉サービス事業報告

1. 介護予防センター	40
2. 居宅介護支援事業所	43
3. ショートステイ	44
4. デイサービス	46

平成 28 年 度

特 養 事 業 報 告

利用状況

多床室		平成 2 6 年 度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初日入居者数		127	127	125	128	124	125	123	128	127	123	125	128	1,510
月平均入居者数		126.0	125.2	127.0	123.5	124.8	124.6	126.0	128.5	126.7	124.8	128.0	124.7	126.1
入居	新規入居	1	3	1	2	3	3	3	3	2	0	4	5	30
	再入居	4	1	3	0	1	5	7	2	4	3	3	3	36
退 居		1	4	1	5	1	3	2	3	2	2	2	5	31
月 初	入 院	0	1	3	2	1	2	5	2	1	0	0	3	20
	契約入院	7	6	5	4	5	5	4	3	5	7	6	2	59
入院者延人数		33	40	21	40	19	63	46	41	52	26	13	69	463
契約入院者延人数		204	167	151	117	162	196	159	128	121	211	78	104	1,798
外泊延日数		0	6	0	1	6	1	1	0	4	7	0	0	26

ユニット		平成 2 6 年 度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初日入居者数		63	60	61	59	60	61	61	63	62	60	62	60	732
月平均入居者数		62.1	60.8	60.0	62.1	60.9	60.6	61.2	62.2	62.1	60.5	60	58.0	60.7
入居	新規入居	1	1	0	2	2	1	1	1	0	0	1	1	11
	再入居	0	2	2	2	1	1	1	0	2	2	0	1	14
退 居		1	0	2	1	2	2	0	0	0	0	4	1	13
月 初	入 院	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	4
	契約入院	0	1	3	3	2	2	1	0	2	2	2	1	19
入院者延人数		22	25	28	16	12	7	0	15	17	13	16	7	178
契約入院者延人数		14	51	60	74	63	39	22	12	43	93	35	35	541
外泊延日数		6	13	1	7	7	0	12	1	3	5	0	2	57

多床室		平成 2 7 年 度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初日入居者数		125	127	125	124	125	127	130	127	129	130	128	132	1,529
月平均入居者数		125.2	128.2	125.3	124.3	125.4	129.3	129.7	128.0	129.5	130.4	130.6	131.9	128.1
入居	新規入居	3	2	4	6	5	2	3	3	3	2	3	1	37
	再入居	4	2	0	2	6	6	4	7	2	1	7	2	43
退 居		1	4	6	3	3	3	3	3	3	2	1	1	29
月 初	入 院	3	1	1	2	0	2	2	3	1	0	2	1	18
	契約入院	4	6	6	4	8	6	2	4	4	2	4	3	53
入院者延人数		60	22	27	60	75	34	62	56	20	48	59	26	481
契約入院者延人数		161	205	165	219	208	150	108	149	107	77	78	97	1182
外泊延日数		0	5	0	4	6	1	1	0	5	4	0	0	26

ユニット		平成 2 7 年 度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初日入居者数		62	63	61	63	62	63	63	62	63	62	63	63	750
月平均入居者数		62.8	61.7	61.6	63.6	62.7	62.9	62.4	62.8	62.2	62.6	63.7	63	62.7
入居	新規入居	2	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	6
	再入居	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	4
退 居		1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	4
月 初	入 院	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	4
	契約入院	0	0	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0	6
入院者延人数		2	14	0	3	22	7	0	4	1	0	6	7	66
契約入院者延人数		0	20	41	8	26	25	31	26	0	0	0	25	154
外泊延日数		7	6	1	1	11	4	6	4	4	1	0	1	46

多床室		平成28年度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初日入居者数		131	127	134	132	132	122	125	127	126	122	120	123	1,521
月平均入居者数		129.4	131.9	134.5	131.9	127.4	123.4	124.3	125.5	123.3	120.7	120	125.9	126.5
入居	新規入居	1	4	3	0	3	2	4	2	2	1	4	6	32
	再入居	4	2	0	2	4	8	3	3	5	2	5	2	40
退居		3	3	2	0	5	4	4	4	1	8	1	2	37
月初	入院	2	1	0	3	0	5	1	1	0	2	0	1	16
	契約入院	3	5	1	1	4	8	6	5	5	7	5	5	55
入院者延人数		56	0	16	26	72	57	47	49	55	36	44	39	497
契約入院者延人数		132	74	11	85	138	216	184	160	225	211	119	139	1,694
外泊延日数		2	3	1	0	5	1	0	3	3	0	0	1	19

ユニット		平成28年度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初日入居者数		62	64	61	60	61	60	62	61	61	61	61	62	739
月平均入居者数		62.7	63	60	59.5	60.1	59.8	61.8	60.1	60.7	60.6	62.3	62.2	61
入居	新規入居	0	0	0	2	0	1	2	2	1	1	2	2	13
	再入居	2	1	3	1	1	3	1	0	1	0	0	1	14
退居		0	0	1	1	2	1	2	1	2	0	1	1	12
月初	入院	1	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	5
	契約入院	1	0	1	3	3	1	2	0	1	0	1	0	13
入院者延人数		6	18	33	13	9	23	6	14	7	7	0	12	148
契約入院者延人数		32	15	86	67	59	30	29	30	15	22	2	2	389
外泊延日数		0	4	0	2	7	1	0	4	1	0	0	1	20

各月初日現在要介護度別入居者数及び平均要介護度（年度平均要介護度 多床室3.50 ユニット3.11 全体3.37）

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		計		平均要介護度	
	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット
4月	6	9	18	12	38	16	41	13	28	12	131	62	3.51	3.11
5月	6	10	17	12	41	17	34	13	29	12	127	64	3.49	3.07
6月	5	10	17	11	43	16	37	13	32	11	134	61	3.55	3.06
7月	5	10	16	11	44	17	35	10	32	12	132	60	3.55	3.05
8月	4	10	17	11	45	16	36	11	30	13	132	61	3.53	3.09
9月	6	9	16	12	42	16	32	12	26	11	122	60	3.45	3.06
10月	6	9	16	11	42	17	33	14	28	11	125	62	3.48	3.11
11月	6	9	16	11	45	16	33	14	27	11	127	61	3.46	3.11
12月	6	9	16	11	41	16	36	13	27	12	126	61	3.49	3.13
1月	6	9	15	11	39	16	35	12	27	13	122	61	3.50	3.14
2月	6	9	11	11	41	14	37	13	25	14	120	61	3.53	3.19
3月	6	9	11	12	42	13	40	12	24	16	123	62	3.52	3.22
平均	5.6	9.3	15.5	11.3	41.9	15.8	35.7	12.5	27.9	12.3	126.7	61.3	3.50	3.11

要介護度と認知症老人日常生活自立度

多床室	正常	ランクⅠ	ランクⅡ a	ランクⅡ b	ランクⅢ a	ランクⅢ b	ランクⅣ	ランクⅤ	合計
要介護1	0	0	0	2	4	0	0	0	6
要介護2	0	2	1	4	6	0	0	0	13
要介護3	0	1	2	11	16	4	8	0	42
要介護4	1	2	2	10	13	6	8	0	42
要介護5	0	0	1	3	4	1	15	0	24
合計	1	5	6	30	43	11	31	0	127

ユニット	正常	ランクⅠ	ランクⅡ a	ランクⅡ b	ランクⅢ a	ランクⅢ b	ランクⅣ	ランクⅤ	合計
要介護1	0	1	2	2	3	0	1	0	9
要介護2	1	0	0	4	4	1	2	0	12
要介護3	0	0	1	5	4	1	2	0	13
要介護4	1	1	0	3	6	0	2	0	13
要介護5	0	1	0	1	4	2	7	0	15
合計	2	3	3	15	21	4	14	0	62

認知症老人の日常生活自立度判定基準

ランクⅠ	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。
ランクⅡ	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少みられても、誰かが注意していれば自立できる。 a. 家庭外で上記の状態が見られる。 b. 家庭内でも上記の状態が見られる。
ランクⅢ	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さがみられ、介護を必要とする。 a. 日中を中心として上記の状態が見られる。 b. 夜間を中心として上記の状態が見られる。
ランクⅣ	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。
ランクⅤ	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。

要介護度と障害老人の日常生活自立度

多床室	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
要介護1	0	0	0	1	3	2	0	0	0	6
要介護2	0	0	0	2	5	5	1	0	0	13
要介護3	0	0	4	5	8	12	12	0	1	42
要介護4	0	0	0	3	3	8	23	2	2	41
要介護5	0	0	1	1	2	0	8	2	11	25
合計	0	0	5	12	21	27	44	4	14	127

ユニット	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
要介護1	0	0	2	2	4	1	0	0	0	9
要介護2	1	0	2	0	3	6	0	0	0	12
要介護3	0	1	0	1	0	7	3	0	0	12
要介護4	0	0	0	1	2	0	6	2	0	11
要介護5	0	0	1	2	1	3	6	0	5	18
合計	1	1	5	6	10	17	15	2	5	62

障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準

生活自立	ランク J	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており、独力で外出する。 1. 交通機関等を利用して外出する。 2. 隣近所へなら外出する。
準寝たきり	ランク A	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない。 1. 介助により、外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する。 2. 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている。
寝たきり	ランク B	屋内での生活は何らかの介助を要し日中もベッドでの生活が主体であるが、座位を保つ。 1. 車椅子に移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う。 2. 介助により車椅子に移乗する。
	ランク C	一日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する。 1. 自力で寝返りをうつ。 2. 自力では寝返りもうたない。

認知症に伴う周辺症状

	幻視幻聴	妄想	昼夜逆転	暴言	暴力	介護拒否	徘徊	不潔行為	異食行動	性的逸脱行動	合計
2F	3	6	3	2	5	8	5	8	2	0	42
3F	2	6	1	4	5	10	3	4	2	0	37
4F	5	6	1	4	4	4	3	4	3	0	34
5F	2	0	1	3	0	0	1	0	0	0	7
6F	4	2	2	3	1	4	3	2	0	1	22
計	16	20	8	16	15	26	15	18	7	1	142

※要介護度判定時の「主治医意見書記入の手引き」にある基準に準拠。

※同一者で複数の症状がある利用者もいるため、実人数との差が生じる。

年々、何らかの周辺症状の現れている利用者が増加傾向にあり、また、近年は、認知症による症状だけではなく精神疾患の既往歴があり加齢や認知症によってその症状が現れてくる利用者の増加が目立ってきている。

年齢構成

(平均年齢 男性 82.4歳 女性 88.4歳 全体 87.1歳)

多床室	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 ～ 94 歳	95 ～ 99 歳	100 歳 以上	計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢
男	1	1	3	7	7	8	4	0	0	31	61	93	81.3
女	0	2	1	9	16	25	25	13	5	96	68	103	88.1
計	1	3	4	16	23	33	29	13	5	127	61	103	86.5

ユニット	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 ～ 94 歳	95 ～ 99 歳	100 歳 以上	計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢
男	0	1	0	2	0	3	3	1	0	10	67	99	85.8
女	0	0	2	2	6	16	18	6	2	52	76	102	88.9
計	0	1	2	4	6	19	21	7	2	62	67	102	88.5

在園期間

多床室	1年未満	1～2年	2～3年	3～4年	4～5年	5～7年	7～10年	10～15年	15～20年	20～25年	25～30年	30年以上	合計	平均(年)
男	8	8	3	2	3	2	4	1	0	0	0	0	31	3.1
女	15	17	14	9	5	13	15	7	0	0	1	0	96	4.5
計	23	25	17	11	8	15	19	8	0	0	1	0	127	4.2

ユニット	1年未満	1～2年	2～3年	3～4年	4～5年	5～7年	7～10年	10～15年	15～20年	20～25年	25～30年	30年以上	合計	平均(年)
男	2	1	1	1	3	2	0	0	0	0	0	0	10	3.2
女	10	2	7	8	22	0	1	2	0	0	0	0	52	3.5
計	12	3	8	9	25	2	1	2	0	0	0	0	62	3.5

利用者ADL状況

	身体状況	男	女	計	2F			3F			4F			5F			6F		
					男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
食事	全介助	5	28	33	0	3	3	0	10	10	2	7	9	2	3	5	1	5	6
	一部介助	14	28	42	9	10	19	1	6	7	2	5	7	0	2	2	2	5	7
	見守り	22	68	90	3	10	13	7	16	23	7	12	19	1	23	24	4	7	11
	自立	1	23	24	0	9	9	0	3	3	1	4	5	0	0	0	0	7	7
移動	自立歩行	8	20	28	0	5	5	2	3	5	3	2	5	1	6	7	2	4	6
	車椅子(自立)	4	16	20	3	3	6	0	1	1	0	3	3	0	6	6	1	3	4
	車椅子(移乗介助)	17	34	51	5	9	14	5	10	15	6	11	17	0	0	0	1	4	5
	車椅子(全介助)	11	55	66	4	10	14	0	19	19	3	9	12	2	9	11	2	8	10
	杖	0	9	9	0	2	2	0	1	1	0	2	2	0	3	3	0	1	1
入浴	歩行浴	11	56	67	0	14	14	4	12	16	3	8	11	1	16	17	3	6	9
	機械浴	21	64	85	9	12	21	3	17	20	7	14	21	0	9	9	2	12	14
	特浴	9	28	37	3	6	9	0	7	7	2	6	8	2	3	5	2	6	8
口腔清潔	全介助	10	39	49	2	8	10	0	12	12	3	8	11	2	3	5	3	8	11
	一部介助	17	49	66	8	13	21	3	13	16	4	11	15	0	9	9	2	3	5
	見守り(指示)	10	24	34	0	5	5	2	5	7	5	4	9	1	4	5	2	6	8
	自立	4	36	40	2	6	8	2	6	8	0	5	5	0	12	12	0	7	7
更衣	全介助	16	59	75	3	14	17	1	17	18	6	11	17	2	5	7	4	12	16
	一部介助	21	47	68	9	9	18	6	12	18	4	12	16	0	10	10	2	4	6
	見守り(指示)	2	20	22	0	3	3	0	4	4	2	4	6	0	5	5	0	4	4
	自立	2	22	24	0	6	6	0	3	3	0	1	1	1	8	9	1	4	5

排泄状況

(多床室)

		日 中					計
		おむつ	尿 器	ポータブル トイレ	トイレ (誘導)	トイレ (自立)	
夜	おむつ	40	0	0	33	0	73
	尿器	0	0	0	0	0	0
間	ポータブルトイレ	0	0	1	10	2	13
	トイレ(誘導)	0	0	0	23	0	23
	トイレ(自立)	0	0	0	0	17	17
計		40	0	1	66	19	126

その他 カテーテル使用者 1名 ストマー使用者 0名
(ユニット)

		日 中					計
		おむつ	尿 器	ポータブル トイレ	トイレ (誘導)	トイレ (自立)	
夜	おむつ	14	0	0	4	0	18
	尿器	0	0	0	1	0	1
間	ポータブルトイレ	0	0	0	0	0	0
	トイレ(誘導)	0	0	0	22	3	25
	トイレ(自立)	0	0	0	0	18	18
計		14	0	0	27	21	62

その他 カテーテル使用者 0名 ストマー使用者 0名

利用料負担状況（月額 30日）

（平成29年3月31日現在）

居室種別	要介護度	利用者負担段階	介護サービス費 (2割負担)	食費	居住費	社福減免	人数	
多床室	要介護1	1	0	0	0	/	1	
		2	15,000	11,700	11,100	有 無	0 0	
		3	20,166	19,500	11,100	有 無	2 3	
		4	20,166	41,400	25,200	/	1	
	要介護2	1	0	0	0	/	2	
		2	15,000	11,700	11,100	有 無	4 2	
		3	22,325	19,500	11,100	有 無	3 2	
		4	22,325	41,400	25,200	/	1	
	要介護3	1	0	0	0	/	4	
		2	15,000	11,700	11,100	有 無	6【1】 6【1】	
		3	24,515	19,500	11,100	有 無	3 10	
		4	24,515 (37,200)	41,400	25,200	/	10 (3)	
	要介護4	1	0	0	0	/	3	
		境界層	15,000	9,000	0	無	1	
		2	15,000	11,700	11,100	有 無	3 5	
		3	24,600	19,500	11,100	有 無	6 11	
		4	26,674 (37,200)	41,400	25,200	/	8 (1)	
			《79,950》				《1》	
	要介護5	1	0	0	0	/	1	
		境界層	15,000	11,700	0	有	1	
		2	15,000	11,700	11,100	有 無	6 1	
						有 無	2 8	
		4	28,768 (37,200)	41,400	25,200	/	5 (1)	
	計							127

利用料負担状況（月額 30日）

（平成29年3月31日現在）

居室種別	要介護度	利用者負担段階	介護サービス費 (2割負担)	食費	居住費	社福減免	人数
ユニット	要介護1	1					
		2	15,000	11,700	24,600	有 無	0 1
		3	23,162	19,500	39,300	有 無	1 5
		4	23,162	41,400	59,100		2
	要介護2	1					
		2	15,000	11,700	24,600	有 無	1 0
		3	24,600	19,500	39,300	有 無	4 6
		4	25,289	41,400	59,100		2
	要介護3	1					
		2	15,000	11,700	24,600	有 無	0 0
		3	24,600	19,500	39,300	有 無	0 9
		4	27,576 (37,200)	41,400	59,100		2 (1)
	要介護4	1					
		2	15,000	11,700	24,600	有 無	0 0
		3	24,600	19,500	39,300	有 無	3 4
		4	29,702	41,400	59,100		4
	要介護5	1					
		2	15,000	11,700	24,600	有 無	1 2
		3	24,600	19,500	39,300	有 無	1 8
		4	31,828 (37,200)	41,400	59,100		2 (3)
計							62

※介護サービス費の金額は高額介護サービスは適用されているものとし、上限額は負担段階に応じて15,000円、24,600円、37,200円、44,400円となっている。（3割負担者は高額介護サービス適用無し）
 ※社会福祉法人減額対象者で負担段階が第2段階の方は、「食費」「居住費」が25%減額、第3段階の方は「食費」「居住費」「介護サービス費」が25%減額される。
 ※介護サービス費の中には、栄養ケアマネ加算、個別機能訓練加算、看護体制加算Ⅰ・Ⅱ、日常生活支援体制加算Ⅰ・Ⅱ、夜勤職員配置加算Ⅰ・Ⅱが含まれている。
 ※（ ）は2割負担者 ※《 》は3割負担者 ※【 】は旧措置者内訳

1. 入居者の状況 (平成29年3月31日現在)

定員 200名

在籍人員数 196名 (3月31日付けの入院が1名おり、人数に重複あり)

内訳	入居者数	189名	(男性	41名	女性	148名)
	多床室	127名	(男性	31名	女性	96名)
	ユニット	62名	(男性	10名	女性	52名)
	入院者数	2名	(男性	0名	女性	2名)
	多床室	2名	(男性	0名	女性	2名)
	ユニット	0名	(男性	0名	女性	0名)
	契約入院者数	6名	(男性	1名	女性	5名)
	多床室	5名	(男性	1名	女性	4名)
	ユニット	1名	(男性	0名	女性	1名)

※ 「契約入院者」とは入院8日目以降の入院者を言う。

保険者別入居状況

多床室

区分	札幌市									小計
	東	北	南	西	中央	厚別	清田	白石	手稲	
男	28	4	0	0	0	0	0	0	0	32
女	69	10	2	2	0	1	1	2	1	88
計	97	14	2	2	0	1	1	2	1	120

区分	札幌市以外 (市町村)							合計
	小樽	美唄	蘭越	余市	芦別	函館	小計	
男	0	0	0	0	0	0	0	32
女	2	1	1	1	1	1	7	95
計	2	1	1	1	1	1	7	127

ユニット

区分	札幌市					小計
	東	北	南	豊平	中央	
男	10	0	0	0	0	10
女	43	5	1	0	1	50
計	53	5	1	0	1	60

区分	札幌市以外 (市町村)			合計
	函館	江差	小計	
男	0	0	0	10
女	1	1	2	52
計	1	1	2	62

新規入居の状況

1) 各月入居状況

多床室		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	新規	1	1	2	0	2	0	1	1	0	0	1	2	11
	再入居	2	1	0	0	0	3	0	1	1	1	0	0	9
	計	3	2	2	0	2	3	1	2	1	1	1	2	20
女	新規	0	3	1	0	1	2	3	1	2	1	3	4	21
	再入居	2	1	0	2	4	5	3	2	4	1	5	2	31
	計	2	4	1	2	5	7	6	3	6	2	8	6	52
計	新規	1	4	3	0	3	2	4	2	2	1	4	6	32
	再入居	4	2	0	2	4	8	3	3	5	2	5	2	40
	計	5	6	3	2	7	10	7	5	7	3	9	8	72

ユニット		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	新規	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
	再入居	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	計	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	3
女	新規	0	0	0	2	0	0	2	2	1	1	1	2	11
	再入居	2	1	3	1	1	3	0	0	1	0	0	1	13
	計	2	1	3	3	1	3	2	2	2	1	1	3	24
計	新規	0	0	0	2	0	1	2	2	1	1	2	2	13
	再入居	2	1	3	1	1	3	1	0	1	0	0	1	14
	計	2	1	3	3	1	4	3	2	2	1	2	3	27

2) 年齢構成(新規入居者)

多床室	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	計	平均
男	0	0	0	1	3	3	2	2	0	0	11	76.1
女	0	0	0	1	2	2	9	4	2	1	21	87.0
計	0	0	0	2	5	5	11	6	2	1	32	85.8

ユニット	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	計	平均
男	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	81
女	0	0	0	1	1	2	5	2	0	0	11	77.3
計	0	0	0	1	2	3	5	2	0	0	13	77.9

3) 入居前の居所

		平成26年度								平成27年度								平成28年度							
		多床室				ユニット				多床室				ユニット				多床室				ユニット			
		男	女	小計	計	男	女	小計	計	男	女	小計	計	男	女	小計	計	男	女	小計	計	男	女	小計	計
病院	新規	1	4	5	41	1	2	3	17	1	5	6	46	1	0	1	7	3	4	7	47	1	4	5	19
	再入居	5	31	36		2	12	14		8	32	40		0	6	6		9	31	40		1	13	14	
老人 保健 施設	新規	4	7	11	11	0	3	3	3	10	9	19	19	0	1	1	1	4	7	11	11	0	3	3	3
	再入居	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
自宅	新規	3	8	11	11	0	2	2	2	3	2	5	5	1	1	2	2	1	6	7	7	1	2	3	3
	再入居	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
他施設	新規	2	1	3	3	1	2	3	3	2	5	7	7	0	2	2	2	3	4	7	7	0	2	2	2
	再入居	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
合計	新規	10	20	30	66	2	9	11	25	6	21	37	77	2	4	6	12	11	21	32	72	2	11	13	27
	再入居	5	31	36		2	12	14		8	32	40		0	6	6		9	31	40		1	13	14	

※入退院日を含めて8日間を超える入院後の再入居は、退院ではなく「再入居」として計算している。

退所者の状況

1) 各月退居状況

多床室	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	1	2	1	0	2	1	1	1	1	3	0	0	13
女	2	1	1	0	3	3	3	3	0	5	1	2	24
計	3	3	2	0	5	4	4	4	1	8	1	2	37

ユニット	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
女	0	0	1	1	2	1	1	1	2	0	1	1	11
計	0	0	1	1	2	1	2	1	2	0	1	1	12

2) 退居時の年齢構成

多床室	60歳未満	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	0	0	0	0	2	5	2	1	3	0	13	76	97	86.3
女	0	0	0	1	1	2	6	12	1	1	24	72	100	88.9
計	0	0	0	1	3	7	8	13	4	1	37	72	100	88.0

ユニット	60歳未満	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	86	86	86
女	0	0	0	0	0	0	4	1	3	3	11	85	105	93.6
計	0	0	0	0	0	0	5	1	3	3	12	85	105	93.0

3) 退居理由

	平成26年度						平成27年度						平成28年度					
	多床室			ユニット			多床室			ユニット			多床室			ユニット		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
長期入院	8	15	23	1	6	7	9	9	18	0	1	1	12	16	28	1	5	6
死亡	1	5	6	1	5	6	4	10	14	2	1	3	1	7	8	0	6	6
希望退居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他施設へ	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
在宅復帰	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
計	9	22	31	2	11	13	13	20	33	2	2	4	13	24	37	1	11	12

4) 退居時疾病状況（在宅復帰者を除く）

多床室	死亡							長期入院						合計
	心不全	肺炎	脳出血	呼吸不全	悪性腫瘍	その他	小計	骨折	胃瘻造設 経管栄養	肺炎	悪性腫瘍	その他	小計	
男	0	1	0	0	0	0	1	0	12	0	0	0	12	13
女	1	2	0	0	0	4	7	0	16	0	0	0	16	23
計	1	3	0	0	0	4	8	0	28	0	0	0	28	36

ユニット	死亡							長期入院						合計
	心不全	肺炎	脳出血	呼吸不全	悪性腫瘍	その他	小計	骨折	胃瘻造設 経管栄養	肺炎	悪性腫瘍	その他	小計	
男	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
女	0	1	0	0	0	5	6	0	4	0	0	1	5	11
計	0	1	0	0	0	5	6	0	5	0	0	1	6	12

2. 医療状況

月別投薬・通院及び入退院状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
通院人数	77	100	77	66	85	83	78	78	71	53	71	94	933
園内投薬	842	808	899	852	865	961	878	848	818	761	920	852	10304
他科投薬	69	84	64	74	68	64	68	66	62	52	63	73	807
入院人数	7	4	7	4	15	11	6	9	10	6	7	9	95
退園人数	3	3	3	1	7	5	6	5	3	8	2	3	49

入院者理由内訳

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
内科的	2	2		3	1	5		2	2	11	5	5		3	2	6	3	5	2	3		6		6	74
外科的																									
脳外科的	3							1					1		1		1							1	9
精神科的					1								1											1	3
骨折							1		1				1									1	1		5
泌尿器科																									
その他				1				1				1					1								4
計		7		4		7		4		15		11		6		9		10		6		7		9	95

通院状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	45	31	25	23	35	24	30	34	22	20	29	25	343
外科	1	3	2	1	1	1	2	3	2	2	3		21
脳神経外科	5	4	9	3	6	4	4	4	4	3	3	11	60
整形外科	11	11	3	3	9	17	10	7	13	14	10	21	129
泌尿器科	2	4	2	1	5		1	2		4	3	2	26
精神・神経科	9	15	12	15	15	14	11	15	11	8	13	11	149
皮膚科	9	11	6	7	7	1	5	4	2		3	4	59
耳鼻科	2	3	1	1	1								8
眼科	4	11	9	6	5	11	7	4	3	3	5	10	78
歯科	58	63	56	57	46	36	61	70	62	53	53	55	670
循環器科	5	5	6	6	4	4	7	4	11	4	5	10	71
胸部X線検査											181		181
予防注射 (利)								138					138

※歯科、皮膚科は往診も含まれている。

疾患罹患状況

	計	割合 (%)
循環器	267	19.6
脳血管	202	14.8
呼吸器	6	0.4
整形外科	136	10.0
眼科	32	2.3
皮膚科	231	16.9
消化器科	180	13.2
耳鼻科	4	0.3
腎・泌尿器科	31	2.3
その他	276	20.2
延人員	1365	100
実人員	180	

診察室検査状況 (特養)

	採血	血糖	E C G	点滴
4月	31	6	30	4
5月	49	5	51	2
6月	49	6	50	5
7月	34	6	31	13
8月	50	3	45	18
9月	38	6	46	16
10月	39	5	34	
11月	46	5	47	2
12月	39	6	34	3
1月	26	6	27	7
2月	53	3	50	20
3月	50	8	28	6
計	504	65	473	96

各疾患別内訳

①循環器疾患

	人数	割合 (%)
高血圧症	119	44.6
狭心症	33	12.4
閉塞性動脈硬化症	11	4.1
うっ血性心疾患	65	24.3
その他	39	14.6

②脳血管疾患

	人数	割合 (%)
脳血管障害	162	80.2
症候性てんかん	12	5.9
その他	28	13.9

③呼吸器疾患

	人数	割合 (%)
急性上気道感染症	47	78.4
嚥下性肺炎	2	3.3
気管支喘息	8	13.3
その他	3	5.0

④整形外科疾患

	人数	割合 (%)
腰痛症	44	32.4
大腿骨頸部骨折	11	8.1
変形性関節症	33	24.2
その他	48	35.3

⑤眼科疾患

	人数	割合 (%)
白内障	12	37.6
慢性結膜炎	13	40.6
その他	7	21.8

⑥皮膚科疾患

	人数	割合 (%)
湿疹	63	27.3
白癬症	52	22.5
その他	116	50.2

⑦消化器科疾患

	人数	割合 (%)
胃潰瘍	46	25.6
慢性胃腸炎	40	22.2
逆流性食道炎	29	16.1
その他	65	36.1

⑧耳鼻科疾患

	人数	割合 (%)
アレルギー性鼻炎	3	75.0
その他	1	25.0

⑨腎・泌尿器科疾患

	人数	割合 (%)
前立腺肥大症	7	22.6
神経因性膀胱	20	64.5
その他	4	12.9

⑩その他

	人数	割合 (%)
糖尿病	22	8.0
不眠症	47	17.0
パーキンソン病	12	4.3
便秘症	120	43.5
その他	75	27.2

今年2月、インフルエンザの発症があり2名が入院した。他フロアでも発熱者が続発し、嘱託医指示にて個室対応・点滴内服治療を行い、重症化する事なく2月末には諸制限が解除となった。「感染の拡大」を防ぐためには、職員の意識の統一が重要なため、今後も研修や委員会で情報発信し予防に努めていく。

入居者の重度化に伴い、入居後短期間で退園になるケースや死亡による退園になるケースも目立った。今後、嘱託医を交え、当園で対応できるケアについて他部門も含めて検討を重ねていきたい。

3. 機能訓練

レクリエーションリハビリ実施回数及び参加人数

			2 F			3 F			4 F			ユニット			総計	平均参加人数
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
4月	2回	参加実人数	2	3	5	0	2	2	0	5	5	0	0	0	12	6
		参加延人数	2	3	5	0	2	2	0	5	5	0	0	0	12	
5月	6回	参加実人数	5	17	22	7	21	28	7	11	18	0	0	0	68	37
		参加延人数	7	59	66	20	63	83	16	59	75	0	0	0	224	
6月	8回	参加実人数	4	18	22	6	28	34	8	14	22	2	25	27	105	43
		参加延人数	10	70	80	20	109	129	35	56	91	3	40	43	343	
7月	3回	参加実人数	4	17	21	5	13	18	4	14	18	0	1	1	58	40
		参加延人数	6	31	37	10	34	44	10	27	37	0	2	2	120	
8月	7回	参加実人数	7	26	33	6	26	32	9	19	28	0	1	1	94	44
		参加延人数	19	74	93	27	107	134	24	52	76	0	2	2	305	
9月	3回	参加実人数	3	13	16	6	16	22	7	12	19	1	7	8	65	43
		参加延人数	5	27	32	13	34	47	11	29	40	1	9	10	129	
10月	4回	参加実人数	5	11	16	5	15	20	8	11	19	4	28	32	87	50
		参加延人数	10	27	37	17	45	62	19	30	49	6	44	50	198	
11月	6回	参加実人数	3	10	13	6	20	26	7	13	20	2	13	15	74	27
		参加延人数	3	16	19	14	44	58	14	48	62	2	19	21	160	
12月	5回	参加実人数	5	18	23	8	19	27	8	16	24	2	41	43	117	53
		参加延人数	8	53	61	23	68	91	21	36	57	5	51	56	265	
1月	4回	参加実人数	4	11	15	4	13	17	6	14	20	0	10	10	62	29
		参加延人数	6	19	25	11	27	38	12	31	43	0	10	10	116	
2月	3回	参加実人数	1	12	13	8	23	31	6	15	21	2	20	22	87	38
		参加延人数	1	21	22	8	27	35	7	28	35	2	20	22	114	
3月	7回	参加実人数	10	29	39	8	22	30	11	23	34	3	33	36	139	68
		参加延人数	27	108	135	38	73	111	37	98	135	16	80	96	477	
合計	58回	参加実人数	53	185	238	69	218	287	81	167	248	16	179	195	968	42
		参加延人数	104	508	612	201	633	834	206	499	705	35	277	312	2463	

H 2 8 年度個別機能訓練実施回数及び人数

		2 F						3 F					
		男		女		計		男		女		計	
		人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
歩行訓練	平行棒	0	0	15	62	15	62	10	59	0	0	10	59
	杖	0	0	10	55	10	55	0	0	0	0	0	0
	歩行器	0	0	9	50	9	50	0	0	0	0	0	0
	手引き	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
起立訓練		9	52	12	57	21	109	3	7	12	70	15	77
ROM訓練		8	37	42	113	50	150	0	0	26	135	26	135
マッサージ		1	3	38	143	39	146	0	0	33	150	33	150
足踏み		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		0	0	5	9	5	9	3	11	0	0	3	11
総人数及び総回数		18	92	131	489	149	581	16	77	71	355	87	432

		4 F						ユニット						合計	
		男		女		計		男		女		計		延べ人数	総回数
		人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数		
歩行訓練	平行棒	8	37	12	114	20	151	0	0	9	47	9	47	54	319
	杖	0	0	1	1	1	1	0	0	13	74	13	74	24	130
	歩行器	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	10	51
	手引き	0	0	0	0	0	0	0	0	11	71	11	71	11	71
起立訓練		16	85	31	165	47	250	0	0	9	51	9	51	92	487
ROM訓練		43	239	31	137	74	376	10	51	64	290	74	341	224	1002
マッサージ		32	169	33	133	65	302	11	66	63	346	74	412	211	1010
足踏み		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		1	9	13	28	14	37	0	0	9	29	9	29	31	86
総人数及び総回数		100	539	121	578	221	1117	21	117	179	909	200	1026	657	3156

レクリエーションリハビリに関しては、機能訓練指導員が定着しなかったため、その月々により回数にムラがあった。安全を最優先し無理のない人数での開催としたため、回数・参加人数共に物足りない部分があった。しかし、3月には移動・見守りの負担を減らすため、ホールからフロアでの開催に変更することにより、機能訓練指導員に欠員があるにも関わらず、参加実人数・延べ人数共に年間で最も多くの方に参加していただく事が出来た。また、ユニットのレクリエーションに関しては、今迄は、そのフロアに委ねていたが、同様の方法で開催する事により、ユニットでも多くの方に参加していただく事ができ、曜日を調整しながら多床室・ユニットで開催できた事は、工夫次第で安全により多くの方に参加いただける事がわかり、次年度の大きな豊富であった。次年度以降はその様な開催にしたいと思う。

個別機能訓練総回数においては、前年度と比較し、微増であった。ご家族のリハビリに対する意向は増しているが、職員が定着しないために期待に応える事が出来ない事も多々あったので、次年度は可能な限り意向を汲み取っていききたい。

重度の認知症状や障がいがある入居者が増えている中で、なるべく多くの方に楽しんでいただけるよう、開催方法や参加し易い内容の工夫などを行っていききたい。

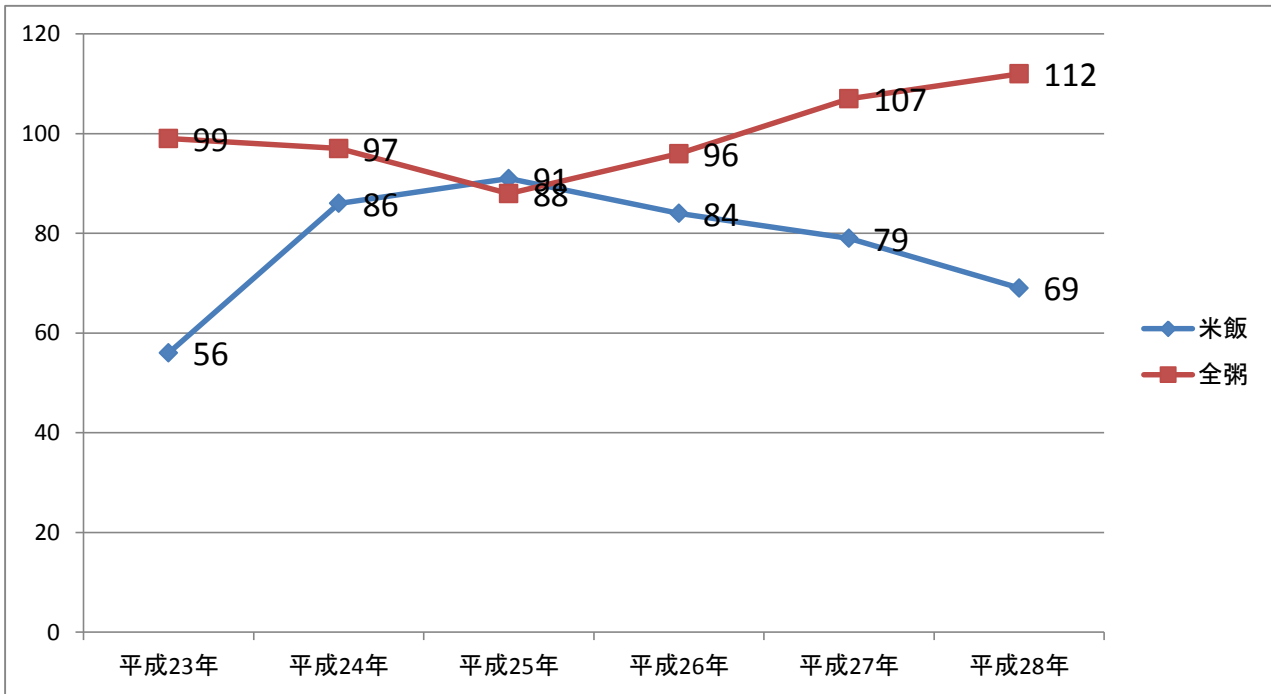
4. 給食状況

食事区分(特養)の推移

(平成29年3月31日現在)

(人数) ※ 但し、入院者は除く

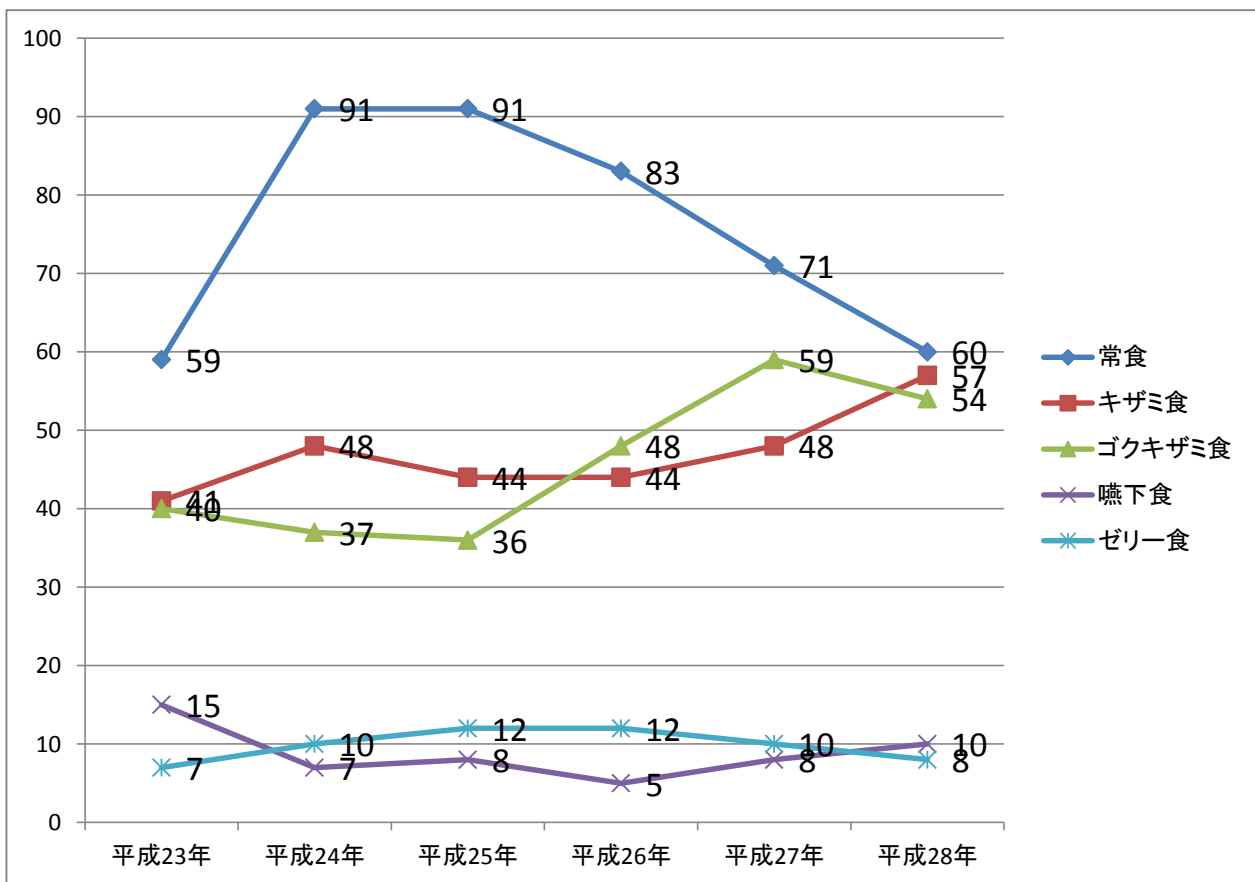
< 主食 >



(平成29年3月31日現在)

(人数) ※ 但し、入院者は除く

< 副食 >



＜代替食＞

(人数)

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
麺類	48	50	46	49	52	61	75	71
パン	54	52	41	47	40	48	64	57
肉	5	7	5	10	11	13	13	12
納豆	16	20	19	24	25	23	23	17
刺身	0	3	1	3	2	2	2	3
サバ	5	5	4	3	5	4	4	2
カレーライス	8	3	3	4	3	3	2	1

行事食実施内容

日	曜日	行 事	献 立
5月5日	木	子供の日	ちらし寿司・すまし汁・茶碗蒸し・長芋とオクラの和え物 子供の日ゼリー
6月1日	水	開園記念祝賀会	生寿司・すまし汁・料理詰合せ・茶碗蒸し・紅白まんじゅう
6月16日	木	北海道神宮祭	赤飯・味噌汁・鮭照焼き・酢の物・フルーツ
7月30日	土	夏祭り	焼鳥・つくね・おでん・とうきび・ふかし芋・フルーツ・焼きそば 枝豆・お好み焼・ケーキ・ゼリーのぜんざい・アイスクリーム プリン・ゼリー・かき氷・ビール・ジュース・
8月6日	土	七夕	七夕ソーメン・アスパラベーコン炒め・フルーツ
9月14日	水	敬老祝賀会	赤飯・すまし汁・料理詰合せ・茶碗蒸し・紅白まんじゅう
12月14日	水	クリスマス会	鮭の親子御飯・クリスマス料理詰合せ・すまし汁・茶碗蒸し
12月24日	土	クリスマス	米飯・みそ汁・魚のクリームソースかけ・アスパラベーコン炒め クリスマスケーキ
12月31日	土	大晦日	米飯・そば汁・とんかつ・茶碗蒸し・ゆかり和え
1月1日	日	元旦(昼食)	かにめし・すまし汁・豚角煮・なます・フルーツ
1月2日	月	(昼食)	ちらし寿司・すまし汁・玉子ドーフ・いんげんごま和え・フルーツ
1月7日	土	七草	七草粥・みそ汁・焼魚(紅鮭)・野菜炒め・ジュース
1月18日	水	新年交礼会	赤飯・すまし汁・おせち詰合せ・茶碗蒸し
3月3日	金	ひなまつり	ちらし寿司・すまし汁・花笠・ワカメ和え物・ひなまつりデザート
最終水曜日		お誕生会	パースデイケーキ、フルーツミックス、たこ焼 シャンパン、ビール、日本酒、ジュース

お楽しみ夕食会(選択メニュー)

月・日・曜	献 立	人数
4/28(木)	米飯・うなぎ蒲焼・すまし汁・菜の花とえのき茸和え物・和菓子	82
	米飯・鮪の山かけ・すまし汁・菜の花とえのき茸和え物・和菓子	56
	米飯・牛カルビ焼・すまし汁・菜の花とえのき茸和え物・和菓子	17
	米飯・鮭照焼き・すまし汁・菜の花とえのき茸和え物・和菓子	29
5/19(木)	オムライス・みそ汁・和風サラダ・和菓子	48
	カツカレー・ジュース・和風サラダ・和菓子	67
	ざるそば・かき揚げ・ジュース・和風サラダ・和菓子	17
	カニ雑炊・みそ汁・魚あんかけ・和風サラダ・和菓子	50
8/25(木)	うな重・すまし汁・水菜とかまぼこの和え物・和菓子	91
	かつ重・すまし汁・水菜とかまぼこの和え物・和菓子	10
	かにちらし寿司・すまし汁・水菜とかまぼこの和え物・和菓子	39
	鮭の親子御飯・すまし汁・水菜とかまぼこの和え物・和菓子	33
10/13(木)	鉄火重・すまし汁・中華サラダ・和菓子	81
	炭火焼鳥重・すまし汁・中華サラダ・和菓子	32
	おはぎ・すまし汁・中華サラダ・和菓子	43
	鯛雑炊・すまし汁・魚あんかけ・中華サラダ・和菓子	16

5. 年間行事反省

月・日・曜	行事名	内 容 (反 省)
6/1(水)	開園記念祝賀会	1F ホールに集まって頂き、多くの入居者の方々と開園記念のお祝いを行うことが出来た。北海道民謡を披露して頂き、三味線の音色がホールに響き渡り、多くの方が耳を傾け楽しんでいた。食事等も問題なく、式全体がスムーズに進行出来ていた。(180名参加)
6/22(水)	ゲーム大会	昨年と入居者の方の配置やゲームを行う位置を変更し、実施した。ゲーム内容はシンプルで入居者による個人差が出にくく、平等にゲームを実施出来ていた。(60名参加)
7/30(土)	夏祭り	今年度は縁日コーナーを設け、ひよこ掬いや輪投げの実施を試みた。縁日コーナーも好評で、職員有志による出し物の時間帯に最も多くの方が来場されていた。次年度も多くの入居者と家族の方に参加して頂き、年に一度のお祭りの雰囲気を味わって頂きたい。(入居者—166名 家族—85名)
8/10(水) [9/15(木)] [3/16(木)]	盆法話 (彼岸法話)	僧侶を招き、先祖供養や亡くなられた方を偲び、思い思いに焼香されていた。前年に比べると参加人数が減ってきているが、職員側からの働きかけによって、今後も継続して法話の機会を設けていきたい。 (8/10—53名 9/15—54名 3/16—53名)
9/14(水)	敬老祝賀会	例年通り実施出来ていたが、誘導時にホールを見守る職員が不足するなど、連携不足があったため、次年度以降改善の余地があった。アトラクションの津軽三味線は聞き覚えのある曲が中心に演奏されたことからより多くの方の楽しんでいる姿が見受けられた。 (163名参加)
10/17(月) 11/28(月) 2/14~16 (火~木) 3/21~24 (火~金)	映画会 (シコふんじゃった) (ベイブ) (水戸黄門) (西遊記)	外出の機会が少ない秋から春にかけて屋内で楽しめる行事として映画会を実施した。2月3月は、各階にスクリーンを持ちこみ実施した。各階で行ったことと、1時間程度の1話完結のものを上映したことでより多くの方に参加して頂けた。暖房やトイレ誘導等、1Fホールで行った際のデメリット部分を改善できた。準備の労力は大きいがいよいよ多くの方に参加して頂くために今後も同様に実施していきたい。 10/17—42名 11/28—52名 2/14 ユニット—17名 2/15 4F—20名 2/16 3F—26名 3/21 4F—21名 3/22 3F—19名 3/23 2F—19名 3/24 ユニット—16名
10/29(土)	レクリエーション大会	定刻通りに開始し、競技の進行もスムーズだったが、終了時間が押してしまった。ゲームは多くの入居者・家族に参加して頂くことで例年通り盛り上がり上がっていた。入居者のADLの低下が年々見られてきており、競技やルールに工夫が必要となってきたため、今後もその時々合わせたゲームの進行を思案していきたい。 (入居者—136名 家族—35名)
12/8(水)	もちつき会	入居者の喉つまりのリスクが高くなってきていることから、今年度より、入居者にはついた餅ではなく、あらかじめ準備していたもち餅を提供した。ついた餅を食べられないことで残念がる入居者もいたが、もち餅はなじみのある食べ物であることから皆美味しそうに召し上がられていた。 (82名参加)

月・日・曜	行事名	内 容 (反 省)
12/14(水)	クリスマス会	クリスマスということもあり、シャンメリーをもっと活用して雰囲気作りに努められたら良かったとの意見があったため、次年度以降検討していく。余興は歌や体操を交えた演奏を披露して頂き、会場全体がなごやかで楽しい雰囲気に包まれていた。(172名参加)
1/18(水)	新年交礼会	今年度はおみくじではなく新春福引きを実施した。初めての試みであり、当たった人のアナウンス等連携がうまくいかなかった部分があり、次年度の改善点として挙げられていた。お屠蘇は年々飲める方が少なくなっているが、年に1度の機会なので今後も継続して実施していきたい。(172名参加)
2/1(水)	豆まき	風邪症状の方が多く参加人数が例年より少なかった。豆を投げる力がある方が少ないのではないかと懸念していたが、実際に鬼を目の前にすると豆をしっかりと投げて頂いていた。豆を拾おうとする方もおらず、安全に実施出来ていた。(68名参加)
3/15(水)	風船バレー大会	練習時間を十分に設けることが出来たことから、前年度より盛り上がりを見せていた。前年より風船を多くしたり回数制限をなくしたり、ルールを変更することで、楽しみながらゲームを行っていた。次年度も練習をしっかり行い実施していきたい。(81名参加)
奇数月 第1水曜	利用者懇談会	入居者の生の声を聴く良い機会であるにも関わらず、業務の都合により各セクションが揃う事が少なくなっている。今後もより多くの声が聞けるよう工夫し入居者の生活向上につなげていきたい。
隔週日曜 (13:30～ 16:00)	日曜喫茶	不定期だが、日曜日の午後に憩いの場として親しまれている。インフルエンザの流行時期に中止となったこともあったが、月に2回滞りなく、学生の協力を得て開催出来ていた。
年6回	大相撲星取大会	参加者に毎日の取り組みの勝敗を予想していただき、成績優秀者を場所ごとに表彰することで楽しんでいただいている。
毎月末水曜	誕生会	家族に働きかけ、共に入居者の誕生日を祝っている。

<離床促進デイ>

月・日	参加人数	内 容	月・日	参加人数	内 容
4/14	5	買い物(イオン東苗穂)	7/4	6	白い恋人パーク
5/6	5	花見(美香保公園)	7/11	7	白い恋人パーク
5/9	7	花見(農試公園)	8/17	32	すいかゼリーを味わう
5/17	6	花見(農試公園)	10/3	6	ジョイフルAK 散策
6/15	42	町内会子ども神輿	10/5	7	ジョイフルAK 散策
6/15	79	フラワー保育園子供神輿	3/2	68	ひなまつり

<創作サークル>

月・日	参加人数	内 容	月・日	参加人数	内 容
4/2	19	カラオケを楽しむ会	10/1	23	カラオケを楽しむ会
4/17	11	カラオケを楽しむ会	10/15	13	カラオケを楽しむ会
5/7	12	夏祭りポスター作成	11/5	20	折り紙でベル作り
5/21	12	夏祭りポスター作成	11/19	17	折り紙でベル作り・写真撮影
6/5	9	夏祭りポスター作成	12/3・4	16	年賀状作り
6/18	13	夏祭りポスター作成	12/17	27	年賀状作り
7/2	15	書中見舞いハガキ作成	1/7	24	書き初め
7/16	14	暑中見舞いハガキ作成	1/21	20	絵馬作り
8/6	38	アイスクリーム試食会	2/4	13	絵馬作り・飾り付け
8/21	29	アイスクリーム試食会	2/18	52	バレンタインを楽しむ会
9/3	35	フルーチェを食べる会	3/4	53	ひな祭り茶話会
9/17		前期活動反省・後期活動計画策定	3/19		後期活動反省・前期活動計画策定

<カラオケサークル>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
実施回数(回)	0	3	4	3	3	2	1	2	2	0	0	1	21	
参加延人数	男	0	27	35	26	24	10	3	7	9	0	0	15	156
	女	0	92	141	102	82	33	18	39	36	0	0	46	589
	計	0	119	176	128	106	43	21	46	45	0	0	61	745

<交流会>

月・日・曜	行事名	内 容 (反 省)
7/28 (木)	北光児童会館ふれあい倶楽部	北光児童会館の子供たちにけん玉やダンス、紙芝居等披露してもらい、交流を深めた (39名)
9/16 (金)	美香保整肢園敬老交流会	美香保整肢園の子供たちが敬老のお祝いに来園して下さり、一緒に海の歌を歌うなど、交流を深めた。(34名)
10/26 (水)	聖ミカエル幼稚園交流会	リズム遊びや遊戯を披露していただき、最後に物送りゲームを行い交流を深めた。子どもたちも入居者も一緒に楽しめるゲームで多くの笑顔が見られた。(30名)
11/12 (土)	ガールスカウト交流会	前年よりガールスカウトのメンバーが少なく、幾分盛り上がりには掛けたが、参加者の楽しんでいる様子が伺えた。進行中も一緒に盛り上げる等の配慮に欠け、任せきりになったのが残念であった。
8/4 (木) 12/15 (木)	大正琴演奏会 (わらべ会)	民謡や童謡など懐かしい曲を演奏して頂いたり、時には職員のハンドベル演奏も交えて楽しんでいただいた。 (8/4-60名 12/15-54名)

<ユニット行事他> ひだまり1～4丁目（5階） めくもり1～4丁目（6階）

月/日	ユニット	内容	月/日	ユニット	内容
4/8	めくもり2丁目	たこ焼きを味わう	11/15	ひだまり3丁目	おでんを味わう
4/21	めくもり1丁目	茶話会	11/20	ひだまり4丁目	クリスマスツリー飾り付け
5/13	ひだまり2丁目	ショッピング	11/20	めくもり4丁目	クリスマス飾り付け
6/13	めくもり1丁目	水ようかんを味わう	12/2	ひだまり3丁目	クリスマスツリー鑑賞
6/27	ひだまり2丁目	ショッピング	12/6		
7/11	ひだまり2丁目	冷し中華を味わう	12/11	めくもり2丁目	鍋焼きうどんを味わう
7/12	全ユニット	いきいき美容教室	12/13	ひだまり3丁目	クリスマスツリー鑑賞
7/13	めくもり1丁目	季節のお菓子を楽しむ	12/27	ひだまり1丁目	鍋を囲む会
7/20	ひだまり1丁目	流しそうめんを楽しむ	12/31	めくもり1丁目	大晦日食事
8/3	めくもり1丁目	七夕飾り付け	12/31	めくもり3丁目	
8/20	めくもり2丁目	そうめんを味わう	12/31	めくもり4丁目	
9/4	めくもり3丁目	いももちを食べる	1/1	ひだまり4丁目	新年交礼会
9/6	めくもり4丁目	季節のお菓子を味わう	1/2	ひだまり4丁目	書初め
9/11	めくもり1丁目	洋食を味わう	1/2	めくもり3丁目	
9/11	めくもり3丁目	工作（砂絵）	1/2	めくもり4丁目	
9/18	めくもり2丁目	てんぷらを味わう	1/3	めくもり1丁目	
10/9	ひだまり3丁目	南瓜プリンを味わう	2/3	ひだまり全ユニット	豆まき
10/11	めくもり4丁目	いももちを味わう	2/12	めくもり4丁目	チョコレート菓子を味わう
10/16	ひだまり4丁目	ベビーカステラ作り	3/19	めくもり2丁目	煮物を味わう
10/16	めくもり1丁目	おはぎを味わう	各月	各ユニットで実施	誕生会（全39回）
10/25	ひだまり1丁目	いももちを作る			

6. 各種会議・委員会

1) 職員会議

隔月第3水曜日（16：30～17：00）に実施した。各セクションおよび各委員会の連絡事項や報告等は事前に文書により周知徹底し、会議運営の効率化を行なった。そして、各回毎のテーマを事前決定し、タイムリーな議題をもとに職員の意識統一や意見交換の場として会議の活性化を図った。しかし、特養介護士に関しては、変則勤務な事とフロア配置の兼ね合い・業務の都合で、出席できる職員が少なかつたり出席できなかつたりで、参加し易い時間への変更やできなかつた職員への周知の工夫が必要と思われる。

開催月日	内容（テーマ）	その他	参加者数
H28. 5/18	『メンタルヘルスについて』 衛生委員会より DVD 学習	会議・委員会報告	27名
H28. 7/13	『食中毒予防について』 東区保健福祉課生活衛生担当課長 太田 裕子 様	会議・委員会報告	25名
H28. 9/14	『平成27年度 業務・ヒヤリハット 実績評価報告』 『平成27年度 発生事故の事例報告』 相談課長 佐藤 雅浩	会議・委員会報告	26名
H28. 11/16	オムツの当て方についての注意点 白十字株式会社主任 佐藤 佑樹 様	会議・委員会報告	24名
H29. 1/18	『札幌市防災 DVD による学習会』 防災委員会	会議・委員会報告	14名
H29. 3/8	『より良い介護を目指して』DVD 学習 身体拘束廃止委員会より	会議・委員会報告	32名

2) 運営会議

月1回第1金曜日（15：30～）に実施した。中・長期計画を策定し、課題となっている人材確保や社会福祉法人としての責務についてどのような取り組みが求められているのか検討を行った。より活発な意見交換が必要なため、管理職の意識をさらに向上させ、職員全体に浸透していけるよう取り組んでいきたい。

<地域部会>

町内会で活動している交通安全街頭啓発や清掃等に参加し、地域とのネットワークの強化に努めた。次年度の開催に向けて、他施設の認知症カフェを見学し準備を進めた。

<施設部会>

「人材の教育と育成」に重点をおき、基本となる介護技術の見直しと統一したサービスが提供できるための取り組みを行った。併せて介護技術における指導者の育成にも努めた。欠員が継続している事から「人材教育・育成」を進めることで働きやすい魅力ある環境を整え、選ばれる施設となるよう「人材確保・人材獲得」につなげていきたい。また、看取りについても研修への参加や他施設での取り組みの情報収集をおこなってきたが、今後も継続していく。

3) ケアサービス会議

月1回第3金曜日（15：30～）に実施した。各セクション間の行事予定・計画、日常の業務調整・連絡及び変更・新規事案の検討を行った。

4) 多床室リーダー会議

月1回火曜日（16：00～）実施した。入居者への良質なサービス提供とケアの統一を図るための検討。また、多床室3フロアにおける職員間の情報交換を行った。

5) ケース会議

月2回金曜日（15：30～）に実施した。新規入居者及び再入所者のケア内容の確認や居室の調整。また、入居者のADLの変化に伴うフロア調整や、フロア間の情報交換を細部にわたり検討し実施した。

6) ユニットリーダー会議

月1回第1火曜日（15：30～）に実施した。開催するにあたり、当日の入浴状況やフロア職員確保優先のため、開催時間になっても参加出来ない状況になってきており、毎回半数～それ以下の参加率であった。また、途中からの出席や会議中での退室もせざるを得ないため、参加できるメンバーが決まった職員となっていた事が多かった。そのため、各ユニットの情報交換やユニット内での課題など十分な検討を行う事が難しかった。

全員が参加するためには終業後あるいは休日を割いて開催するか、インターネットを活用した会議も今後の検討課題である。

次年度は検討事案を事前に周知したうえで、接遇姿勢の確認や各ユニットの情報交換・課題検討を会議内で取り組んでいきたい。

7) ユニットケース会議

月1回第3火曜日(15:30～)に実施した。新規入居者および再入居者のケア内容の確認や、入居者のADLの変化に伴う課題の取り組みについて情報交換を行った。処遇の課題に対する各部署からの意見や提案等が全くなかったため、様々な視点からの意見や提案が望まれる。ユニットリーダー会議と同様に、出席者に偏りがあり、限られた職員の出席であった。

8) ケアカンファレンス

新規プラン策定・6ヶ月毎及び再入居時のプラン見直しの為、必要時カンファレンスを開催した。入居者と家族の意向を確認し、個別性を考慮してQOL向上に努めた。今後も、入居者・家族の思いを理解し尊厳保持を意識した支援が出来るよう心掛けていきたい。

9) 苦情処理委員会

隔月1回実施した。施設内に設けている「投書箱」「意見箱」への投函はあまり多くは無いが、どれも施設をより良く改善するための貴重な意見として捉え、なるべく改善できるように検討した。内容に関しては、些細な事がコミュニケーション不足の為に苦情となって上がってきたものもある。日頃より、家族との連絡・情報共有を密に行っていききたい。

10) 身体拘束ゼロ推進委員会

昨年度は、拘束をしないための検討やセンサー機器を活用することで拘束はなかった。ケア内容を検討していく中で提起された様々な課題を真摯に受け止め、また現場だけではなく施設全体の課題と捉え、職員間で情報を共有しながら拘束しないケアの実現に取り組んでいく。

今後も必要に応じて安全マットや機器(各種センサー)の活用、また研修等を通して全職員が身体拘束について共通の意識を持ち、拘束しないケアの実現を目指していく。

11) 業務改善委員会

介護技術インストラクター研修の受講者講師による勉強会をユニット・多床室で行い、使用したテキストを終了後のアンケートを基にマニュアルの別冊に差し替えた。

多床室の職員が多忙の為マニュアルを読めないという課題に対して、空き時間に読める量のマニュアルをピックアップして月替わりで休憩室に置くことにより、マニュアルを読む機会を設けることが出来た。次年度も継続していききたい。

新入職員に、新しいマニュアルから必要な内容の介護技術を指導していききたい。

12) 褥瘡予防委員会

入居者の褥瘡危険要因評価(OHスケール)の判定について、新入居者は1ヶ月以内に担当者が判定を行っている。リスクの高い方(6点以上)、褥瘡のある方等、再評価を実施している。

3月末現在 OHスケール 6点以上者(9名) エアマット使用者(4名)

体位交換マクラやスライディンググローブの活用方法については、他の物品と合わせ点検及び、検討していく。

13) 衛生委員会

<健康診断>

6月 146名(健康診断) 79名(腰痛検診)

12月 57名(健康診断) 82名(腰痛検診)

<インフルエンザ予防接種(職員)>

11月 120名

<ストレスチェック>

12月 145名

<その他>

職員のインフルエンザ予防接種の実施や、掲示板を活用して面会者等へ周知を行うことで感染予防に努めた。インフルエンザについては、職員の感染5件、職員の家族が感染したことによる出勤停止は4件あり、大半が12～2月の流行期に集中していた。研修会や委員会で事前に注意喚起を促し、感染症届出書により速やかに状況を把握することで情報共有とまん延防止に努めることができた。

また、労務災害9件、通勤災害2件、私傷病による休職10件あった。発生状況や要因を情報共有することで、再発防止に取り組むことができた。職員の健康管理、復職支援の体制整備に取り組んでいきたい。

14) 広報委員会

<年間活動計画> 広報誌「はまなす」発行

第73号 平成28年 7月15日

第74号 平成28年 11月15日

第75号 平成29年 3月15日

<反省>

誌面については、写真を多く取り入れ作成している。

今後も入居者の欲しい情報を載せることを考え充実した誌面作りに努めていきたい。

また広報誌を通じて、他の施設との情報交換にも取り組んでいきたい。

15) サービス向上委員会

委員会の開催がほぼ出来なかったため、接遇マナー基準の見直し、入居者・家族の満足度調査等の実施が出来なかった。より良いサービスの提供のためにも活発な委員会の活動をしていきたい。

16) 防災委員会

28年度は新たな取組として、デイサービスで職員による避難訓練を行った。また、水害について消防計画書に盛り込まれていなかったため見直しを行ない、職員会議の学習会を通じて水害に対する知識を深めることができた。

しかしながら地震に関する避難訓練を実施できなかったことや、地域との交流を深めることができたが、防災に関する連携までは至っていないことなどが課題となった。

今後は改築後5年経過するので防災設備の維持管理に十分注意し、コンプライアンスを徹底して高い防災意識を維持していきたい。

【訓練実績】

実施日	内 容
H28.8/ 3	避難訓練(デイサービス)
H28.8/24	検証訓練
H29.2/15	通報訓練
H29.3/ 1	避難訓練(特養)

17) 研修委員会

専門学校で行っている養成研修を、現地開催という形で前年度に引き続き実施した。その後、養成研修受講者が講師となる学習会まで発展させることができた。委員会としては関わりが持てなかったが、多床室及びユニットの管理者の尽力により実現することができた。技術的な学習会はニーズが高いため、今後も定期的に行っていく。

外部の研修については、比較的参加できていたように思えるので、引き続きバックアップしていく。

<特養部門>

開催年月日	研修内容	参加者	開催地
H28/5/16	介護技術インストラクター養成研修	森本 一美 川本 美穂子 横田 真知 佐々木 好恵 堀切 健一 田村 真也	札幌市 (施設内)
5/20	新任運用担当者研修	東野 和宏	札幌市
7/7	平成28年度社会福祉法人経営セミナー	角田 義寛 石亀 順子	札幌市
7/15	介護記録の書き方改善セミナー	森本 一美 笠井 達子	札幌市
7/22	平成28年度ニューパワー全体セミナー	高松 香 本間 忍 金澤 佑哉	札幌市
7/27	施設レクリエーションを見直す研修	一色 曜巨	札幌市
8/9~10	新任施設相談員研修	金澤 佑哉	札幌市
8/10	改正社会福祉法対応実践セミナー	東野 和宏	札幌市

開催年月日	研修内容	参加者	開催地
8/17	平成28年度札幌市東区ケアマネジメント能力向上研修会	金塚 圭子	札幌市
8/19	救急法セミナー	堀 時志子 本間 忍	札幌市
8/22～23	看護師専門研修	福士 八江美	札幌市
9/24	認知症介護フォーラム2016	徳永 吉彦	宮城県
9/30	医療的ケア教員講習会	伊藤 晴美	札幌市
10/1	看取り期に望まれる実際のケア	中村 忍	札幌市
10/3	ハラスメント防止セミナー	中井 康人 田中 悦子	札幌市
11/8～9	施設相談員専門研修	佐藤 雅浩 飛弾野 まり	札幌市
11/15～16	第73回全国老人福祉施設大会	角田 義寛	石川県
11/21	平成28年度社会福祉法改正緊急経営セミナー	中井 康人 東野 和宏	札幌市
11/25	第8回ユニットケアフォローアップ研修	安西 雪乃	札幌市
12/9	平成28年度法人役員・施設長専門研修	角田 義寛 石亀 順子	札幌市
H29/1/20	平成28年度老人福祉施設長研究セミナー	石亀 順子	札幌市
1/24～25	平成28年度全国老人福祉施設研究会議	三浦 佑介 田村 真也	長崎県
2/17	平成28年度防火管理実務講習会	東野 和宏	札幌市
2/21	介護ロボット普及モデル事業研修会	田中 悦子	札幌市
3/2	平成28年度特定給食施設等研修会	大治 幸恵	札幌市

<在宅部門>

開催年月日	研修内容	参加者	開催地
H28/6/15	送迎（福祉）車両安全講習会	伊藤 駿介	札幌市
6/15	東区在宅療養支援協議会	金塚 圭子	札幌市
7/14	札幌市老人福祉施設協議会 生活相談員研究総会・交流会	花松 真秀	札幌市
7/22	平成28年度ニューパワー全体セミナー	伊藤 駿介	札幌市
8/17	平成28年度札幌市東区ケアマネジメント能力向上研修会	金塚 圭子	札幌市
9/1	平成28年度札幌市東区ケアマネジメント能力向上研修会	金塚 圭子	札幌市
11/25～26	インターライ方式（旧MDS方式）による介護サービス計画（ケアプラン）作成研修	金塚 圭子	札幌市
H29/1/23	平成28年度札幌市予防給付ケアマネジメント研修	金塚 圭子	札幌市
1/23～27	認知症介護実践研修（実践者研修）	中川 悠	札幌市
1/25	介護保険施設講習会・資質向上委員会	金塚 圭子	札幌市
4/12	東区地域包括センター 介護予防・日常生活支援総合事業勉強会	金塚 圭子	札幌市

【内部研修】

開催年月日	研修内容	参加職種	参加人数
H28/5/23 5/27	「基本となる心と身体の仕組み」について ～心と身体の仕組みの意義と目的～ 三浦佑介・近藤慶佳・中尾扶美子	多床室介護士	32名 17名
6/20 6/24	「自立に向けた移動の介護技術」について ～介護の意義と目的～ 三浦佑介・近藤慶佳・中尾扶美子	多床室介護士	29名 24名
7/25 7/28	「自立に向けての食事と排泄の介助」について ～食事・排泄介助の意義と目的～ 三浦佑介・近藤慶佳・中尾扶美子	多床室介護士	25名 23名
10/19	身体拘束について① 身体拘束につながる不適切な言葉 専門学校日本福祉学院 学院長 山谷里希子様	全職種	48名
10/24	身体拘束について② 身体拘束につながる不適切な言葉 専門学校日本福祉学院 学院長 山谷里希子様	全職種	30名
10/27 10/31 11/7	「介護に必要なコミュニケーションの技術」 笠井達子・佐藤正剛	ユニット介護士	17名 18名 7名
11/15	高齢者の口腔ケア① 札幌明日佳病院 口腔外科歯科医及び歯科助手	全職種	38名
11/17	「基本となる心と身体の仕組み」・「自立に向けた移動の介護技術」 笠井達子・佐藤正剛	ユニット介護士	17名
11/18	中途採用職員研修（前期） 各セクション担当者	中途採用者	10名
11/22	高齢者の口腔ケア② 札幌明日佳病院 口腔外科歯科医及び歯科助手	全職種	40名
11/28 12/5	「基本となる心と身体の仕組み」・「自立に向けた移動の介護技術」 笠井達子	ユニット介護士	18名 5名
12/15	感染症及び食中毒の予防及び蔓延防止 花王プロフェッショナル・サービス株式会社	全職種	35名
12/16 12/26 H29/1/11	「自立に向けた食事・排泄・着脱の介助」 笠井達子・佐藤正剛	ユニット介護士	15名 15名 12名
2/20	リスクマネジメントについて 株式会社オフィスブレイン	全職種	36名

18) 事故防止委員会

「業務報告書」の事故別区分及び発生場所別区分

場所 事故区分	トイレ	居室	廊下	ロビー	浴室	その他	合計	園内 処置	通院	入院
転倒	17	96	19	40	4	12	188	8	6	1
転落	3	29	2	2	0	3	39	1	0	0
外傷	9	48	3	8	16	4	88	20	2	1
誤薬	1	8	0	13	0	5	27	0	0	0
紛失	0	1	0	4	0	2	7	0	0	0
誤嚥	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
異食	1	0	1	5	0	0	7	0	0	0
外部徘徊	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
その他	0	16	3	5	5	17	46	2	0	0
合計	31	198	28	77	25	45	404	31	8	2

「業務報告書」の事故別各階別区分

	多床室			ユニット		計
	2F	3F	4F	5F	6F	
転倒	12	85	27	31	28	183
転落	4	6	2	11	16	39
外傷	2	26	23	10	18	79
誤薬	2	3	12	9	2	28
紛失	1	0	2	1	2	6
誤嚥	0	0	0	2	0	2
異食	1	5	0	0	1	7
外部徘徊	0	0	0	0	1	1
その他	4	3	6	32	14	59
合計	26	128	72	96	82	404

「ヒヤリハット報告書」の事故別区分

	多床室			ユニット		計
	2F	3F	4F	5F	6F	
転倒	0	0	2	2	4	8
転落	0	0	0	2	3	5
外傷	0	0	0	3	0	3
誤薬	0	0	0	2	0	2
紛失	0	0	0	0	1	1
誤嚥	0	0	0	0	0	0
異食	0	0	0	0	0	0
施設内徘徊	0	0	0	1	1	2
センサー忘れ	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	2	10	9	21

「皮膚変色報告」の発見時別区分及び推測要因別区分

推測要因 発見時区分		排泄	入浴	移動	食事	水分補給	着衣	体交	医療	その他	合計
打撲	2F	7	2	4	3	1	1	1	1	11	31
	3F	23	3	18	3	0	0	1	0	37	85
	4F	3	2	35	2	1	3	1	1	58	106
	5F	5	6	49	2	0	3	8	3	20	96
	6F	13	20	5	2	1	13	3	0	15	72
圧迫	2F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3F	9	0	7	0	1	6	4	0	10	37
	4F	3	1	12	1	0	4	2	0	32	55
	5F	0	10	2	2	1	7	3	0	6	31
	6F	4	1	1	0	0	0	0	0	1	7
採血点滴	2F	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	3F	1	0	1	0	0	0	0	8	3	13
	4F	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9
	5F	0	0	0	0	0	0	0	11	4	15
	6F	1	2	1	1	1	1	1	11	5	24

推測要因 発見時区分		排泄	入浴	移動	食事	水分補給	着衣	体交	医療	その他	合計	
		2F	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
その他	3F	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	7
	4F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	5F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	6F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	7	2	4	4	1	1	0	1	14	35	
計	3F	33	3	26	3	1	6	1	9	56	142	
	4F	6	3	47	3	1	7	5	10	91	171	
	5F	5	16	51	4	1	10	3	14	32	144	
	6F	18	23	7	3	2	14	11	11	21	103	
	合計	69	47	135	17	6	38	24	45	214	595	

- ① 前年度と比較し、事故総数は2割近く減少している。
- ② 昨年度同様「転倒」「転落」が上位を占めている。また、「転倒」「転落」した事例の場合、「外傷」を伴う事故が多く、入所者にとって、「転倒」「転落」がいかに危険を伴うかを確認できた。
- ③ 「誤薬」では服薬時の声だし確認により、前年と比較し若干減少した。飲ませ違いや、床に落ちていたという事があったので、服薬介助後の飲込みの確認の徹底が必要である。
- ④ 「紛失」では、薬を紛失してしまった事例が数件あったので、管理システムの徹底が必要である。
- ⑤ 「皮膚変色報告書」は前年より3割程度増えた。日頃から職員が皮膚変色に注意しながら業務に当たっている事と、小さな変色でも報告するというルールが徹底されている結果だと思われる。また、原因が不明な報告も多いので、推測するのが難しい部分があるとは思いますが、できる限り原因を追究し予防に努めていきたい。

7. ボランティア活動状況

月別・種別活動人数(ボランティアサロン活動状況)

区分	清掃		コップ洗い		虹の会(手芸)		繕い物		その他		総活動数		活動費額
	人数	延べ人数	人数	延べ人数	人数	延べ人数	人数	延べ人数	人数	延べ人数	人数	延べ人数	
4月	13	108	3	12	4	8	3	3	1	1	24	132	39,600
5月	12	98	3	15	4	8	3	3	0	0	22	124	37,200
6月	13	88	6	12	4	8	3	3	4	4	30	115	34,500
7月	13	106	5	12	4	7	3	3	7	7	32	135	40,500
8月	13	106	3	15	3	3	3	3	0	0	22	127	38,100
9月	13	103	3	12	3	3	3	3	5	5	27	126	37,800
10月	13	106	3	12	0	0	3	6	0	0	19	124	37,200
11月	14	112	3	15	2	2	0	0	0	0	19	129	38,700
12月	15	114	3	12	2	2	3	3	10	12	33	143	42,900
1月	14	106	3	12	3	3	3	3	6	6	29	130	39,000
2月	14	68	3	9	3	3	3	3	0	0	23	83	24,900
3月	13	89	3	12	2	2	3	3	1	1	22	107	32,100
合計	160	1204	41	150	34	49	33	36	34	36	302	1475	442,500

大友恵愛園ボランティアサロン活動状況

月日	項目	摘要	
4月19日	総会	大友恵愛園ホール 3	参加者 15名
7月5～6日	研修旅行	ユンニの湯	参加者 8名
10月12日	昼食会	グランドホテルノーザンテラス	参加者 13名
1月24日	新年会	東急イン	参加者 13名
<日常活動>			
	清掃（居室、廊下手摺り、洗面台、床頭台）	火・木・土曜日	9:30～10:30
	コップ洗い	火・金曜日	9:30～11:00
	手芸	第2土曜日	午後
	繕い物	第1月曜日	9:00～15:00

その他各種団体活動状況

月・日・曜	内容	摘要及び人数	
第2土曜日	虹の会	手芸指導	参加者 3名
不定期	わらべ会	大正琴演奏等	参加者 6名
第1月曜日	ボランティアビューロー 『コスモス』	繕い物	参加者 4名

8. 実習生受け入れ状況

専門学校数・生徒数の減少により専門学校からの実習依頼がなく介護実習を実施する事はなかった。

今後も専門学校からの実習依頼はこちらからアプローチをしても確実に依頼が来るとも限らないため、今年初めて受け入れた障害者支援施設からの実習依頼等への受け入れもしていく必要がある。

また、実習受け入れに際するマニュアルがない為、今後実習生受け入れのためのマニュアルの整備もしていきたい。

学校名	期間	実習生数	内容
NPO法人ワーカーズコープ	9/30	1	介護技術習得支援講座、施設実習
	10/3	1	
	11/21	3	
	1/11	1	
北海道大学（歯学部）	10/15・10/29・11/12・11/26・ 12/10・2/4・2/25・3/11	56	介護体験実習
北海道薬科大学	10/20～10/24 10/27～10/31	5	介護体験実習
北辰中学校	11/17	5	インターンシップ
明園中学校	11/24	4	インターンシップ

9. ホール貸出状況

地域福祉の推進を目的に、趣味サークルや他機関の研修会等にホールを開放した。今年度は新規の利用者が少なく、延べ貸出回数が平成28年度は150回（前年度145回）となった。利用希望者からの問い合わせの中には希望日時が対応外（日曜、祝日等）のこともあり貸出を行えなかったケースもあったが、利用者からは低額で広い施設を借りられることが良いとのことで、長く定期利用されているサークルもある。今後も地域の社会資源のひとつとなるよう、施設の設備を有効に活用していきたい。

団体名	種別	回数	団体名	種別	回数
札幌市みかほ整肢園	障がい福祉	5	ロンデ	サークル	53
(株)リアンエンジェル	障がい福祉	2	個人	個人	20
レクダンスサークル	サークル	36	ダンススポーツ	サークル	28
札幌認知症の人と家族の会	高齢者支援団体	1	木曜ダンスサークル	サークル	5

平成 28 年 度

在宅福祉サービス事業報告

1. 介護予防センター

1. 利用方法別相談状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	電話	13	1	6	3	2	3	1	6	9	6	4	2	56
	訪問	1	0	0	6	1	1	2	0	0	2	0	0	13
	面接	2	1	1	1	1	3	1	1	1	0	3	0	15
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	16	2	7	10	4	7	4	7	10	8	7	2	84

2. 相談者状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	本人	14	0	3	7	2	3	4	3	5	5	1	2	49
	家族・親戚	0	2	0	1	1	3	0	0	0	0	1	0	8
	知人・近隣	0	0	2	1	0	0	0	1	1	0	3	0	8
	介護支援専門員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護保険サービス事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	民生委員	1	0	1	0	0	1	0	1	2	0	2	0	8
	福祉のまち推進委員	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	町内会	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	医療機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	行政機関	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
	地域包括支援センター	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	4
	合計	16	2	7	10	4	7	4	7	10	8	7	2	84

3. 月別及び相談内容別相談状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談内容	介護保険制度	3	2	3	1	1	2	1	1	3	2	3	0	22
	介護予防	8	0	2	4	0	3	2	3	3	4	0	1	30
	保健福祉サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	権利擁護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	消費者被害関連	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認知症関連	0	0	1	1	2	0	1	0	1	1	1	0	8
	高齢者虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	心身の健康	1	0	0	1	1	1	0	2	0	0	0	0	6
	住まい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	その他	4	0	1	3	0	1	0	1	3	1	2	1	17
	合計	16	2	7	10	4	7	4	7	10	10	7	2	86

<総括>

- ・相談内容や相談者の状況に応じて、行政や地域包括支援センター、民生委員等との連携による支援を円滑に行った。
- ・北光地区連合町内会において保健支援係、地域包括支援センターと連携し各単位町内会と情報交換会を行った。結果、地区地域ケア会議開催へと繋げられ、地域が抱える課題に対し関係者で意見交換を行いそれぞれの立場から行える支援を話し合った。
- ・他の介護予防センターと情報交換を行うことで、介護予防事業の支援内容の充実化を図ることができた。
- ・地域活動支援では、地域団体の介護予防活動を支援することができた。今後も早期発見・早期対応の基盤作りに努めていきたい。
- ・「認知症の方を支える介護者のつどい」（茶話会）を「ほっこり☆ほっこりカフェ」（認知症カフェ）へリニューアルして開催した。次年度以降、札幌市認証の認知症カフェ開催（大友恵愛園主催）に向け、円滑に移行できるよう施設職員と協力し認知症カフェを開催した。

4. 活動報告

月	会議等	地域活動支援・介護予防事業等
4月	11日 地区連絡会議	7日 すこやか倶楽部 (絵手紙教室…大友恵愛園)
	12日 "	8日 転倒予防教室 (第3ファミリー談話室)
	" 福まちと会議	14日 転倒予防教室 (大友恵愛園)
	19日 北老連 定期総会	10日 介護予防教室 (蓄音機カフェ…大友恵愛園)
	" 地区連絡会議	15日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	23日 美香保団地支援会議	23日 地域活動支援 (つくし会…美香保団地集会所)
26日 民児協 定例会議	28日 転倒予防教室 (大友恵愛園)	
5月	11日 地区連絡会議	12日 すこやか倶楽部 (外出レク…お花見)
	" 北光地区連絡会議	13日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	16日 第3回 第12分区町内会 情報交換会	19日 すこやか倶楽部 (絵手紙教室…大友恵愛園)
	" 地区連絡会	25日 ほっこう☀ほっこりカフェ (認知症カフェ)
	18日 第9分区町内会打ち合わせ	26日 認知症予防教室 (大友恵愛園)
	30日 介護予防C職員 情報交換会	
31日 第9分区町内会 情報交換会		
" 第9分区情報交換会反省会		
6月	8日 たんぽぽ会 役員会	2日 すこやか倶楽部 (絵手紙教室…大友恵愛園)
	美香保団地交流会	3日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	16日 打ち合わせ	9日 転倒予防教室 (大友恵愛園)
	17日 第9分区 打ち合わせ	14日 演芸大会 (北老連…北光会館)
	" タッピー体操講習会	20日 第1回 美香保団地わくわく交流会 (美香保団地集会所)
	" 東区連絡会議	22日 地域活動支援 (たんぽぽ会…第3ファミリー談話室)
	21日 地区連絡会議	23日 すこやか倶楽部 (歌声お食事会…大友恵愛園)
	24日 北光連町常任理事会	
27日 第12分区 交流会反省会		
" 地区連絡会議		
7月	15日 シニア大学打ち合わせ	7日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)
	" 東区連絡会議	" すこやか倶楽部 (絵手紙教室…大友恵愛園)
	19日 第9分区打ち合わせ	8日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	25日 第2回美香保団地交流会 打ち合わせ	9日 地域活動支援 (にじの会…北東クラブ)
	" 地区連絡会議	19日 年輪大学 (東区民センター)
	29日 第3ファミリーすこやか 打ち合わせ	21日 すこやか倶楽部 (外出レク…小樽&積丹)
		27日 地域活動支援 (たんぽぽ会…第3ファミリー談話室)
	28日 すこやか倶楽部 (聴こえのお話…大友恵愛園)	
8月	9日 すこやか倶楽部 事前打ち合わせ	4日 すこやか倶楽部 (絵手紙教室…大友恵愛園)
	16日 第9分区と美香保クラブ 意見交換会打合せ	5日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	17日 地区連絡会	10日 認知症予防教室 (第3ファミリーマンション談話室)
	19日 第9分区と美香保クラブ 意見交換会	18日 転倒予防教室 (大友恵愛園)
	" 東区連絡会議	25日 すこやか倶楽部 (おやつ作り…大友恵愛園)
	22日 シニアスポーツ研修 打ち合わせ	29日 東苗穂すこやか倶楽部 (外出レク…積丹方面)
	23日 第1分区情報交換会	
	24日 地区連絡会	
9月	12日 タッピー体操 ワーキング会議	1日 すこやか倶楽部 (絵手紙教室…大友恵愛園)
	16日 東区連絡会議	2日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	20日 9分区支援検討会議	8日 介護予防教室 (腸の健康教室…大友恵愛園)
	" 地区連絡会議	28日 地域活動支援 (たんぽぽ会…第3ファミリー談話室)
	" 地域ケア会議検討会議	29日 認知症予防教室 (大友恵愛園)
	30日 福まち昼食会打合せ 介護予防C職員 情報交換会	

10月	4日	認知症カフェ打合わせ	6日	すこやか倶楽部 (絵手紙教室…大友恵愛園)
	7日	地区連絡会議	7日	地域活動支援 (福まちふれあい昼食会…北光会館)
	21日	東区連絡会議	12日	地域活動支援 (たんぼぼ会…第3ファミリー談話室)
	22日	つくし会支援検討会議	13日	すこやか倶楽部 (蓄音機カフェ…大友恵愛園)
	24日	美香保団地 わくわく交流会反省会	16日	第2回 美香保団地わくわく交流会 (美香保団地集会所)
	〃	地区連絡会議	17日	すこやか倶楽部 (外出レク…定山溪)
	25日	白樺会館打ち合わせ	21日	地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
11月	7日	第10分区情報交換会	4日	地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	11日	地区連絡会議	10日	転倒予防教室 (大友恵愛園)
	〃	地区地域ケア会議打合せ	14日	地域活動支援 (北東クラブ…北東会館)
	18日	東区連絡会議	15日	地域活動支援 (ひまわり会…美香保団地集会所)
	23日	たんぼぼ会 役員会	17日	すこやか倶楽部 (絵手紙教室…大友恵愛園)
	29日	介護予防C職員 情報交換会	24日	すこやか倶楽部 (手工芸…大友恵愛園)
	30日	地区連絡会議		
12月	5日	地区地域ケア会議打合せ	1日	すこやか倶楽部 (手工芸…大友恵愛園)
	14日	東区介護予防センター 情報交換会	2日	地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	16日	東区連絡会議	6日	地域活動支援 (福まち年賀状作成…北光会館)
	19日	地区地域ケア会議	8日	転倒予防教室 (大友恵愛園)
	26日	地区連絡会議	9日	東苗穂すこやか倶楽部 (モエレ交流センター)
			22日	すこやか倶楽部 (忘年会…大友恵愛園)
1月	16日	美香保団地 わくわく交流会準備会	5日	すこやか倶楽部 (絵手紙教室…大友恵愛園)
	〃	地区連絡会議	12日	すこやか倶楽部 (新年会…大友恵愛園)
	18日	まちづくり協議会 活動発表会打ち合せ	13日	地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	20日	東区連絡会議	17日	地域活動支援 (ひまわり会…美香保団地集会所)
	28日	北光地区まちづくり協議会 活動発表会	20日	地域活動支援 (第9分区町内会新年会…北光会館)
	30日	介護予防センター職員 情報交換会	26日	認知症予防教室 (大友恵愛園)
2月	6日	すこやか倶楽部事前打 ち合わせ	2日	すこやか倶楽部 (絵手紙教室…大友恵愛園)
	〃	第4町内会情報交換会	3日	地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	9日	東区地域ケア推進会議	7日	伏古本町すこやか倶楽部 (苗穂神社社務所)
	10日	東区介護予防センター 意見交換会	8日	認知症予防教室 (第3ファミリー談話室)
	16日	第3分区情報交換会	9日	転倒予防教室 (大友恵愛園)
	17日	東区連絡会議	14日	地域活動支援 (ひまわり会…美香保団地集会所)
	21日	福まち打ち合わせ	16日	地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)
	22日	タピサポ意見交換会	18日	第2回 美香保団地わくわく交流会 (美香保団地集会所)
	27日	美香保団地わくわく 交流会 反省会	22日	地域活動支援 (東区健康づくりフェスティバル…東区民センター)
	27日	第12分区第2回情報交換会 事前打ち合わせ	23日	すこやか倶楽部 (おやつ作り…大友恵愛園)
〃	地区連絡会議			
3月	7日	福まちボランティア研修	2日	すこやか倶楽部 (絵手紙教室…大友恵愛園)
	13日	介護予防サポーター 自主事業教室見学	3日	地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	17日	東区連絡会議	10日	認知症サポーター養成講座 (大友恵愛園)
	22日	地区地域ケア会議 モニタリング	16日	介護予防教室 (高齢者の栄養…大友恵愛園)
	24日	北光地区連合町内会 常任理事会	22日	ほっころ☆ほっこりカフェ (認知症カフェ)
	25日	美香保団地わくわく 交流会 意見交換会	23日	すこやか倶楽部 (外出レク…たっぷの湯)
	28日	地区連絡会議		
	29日	介護予防センター 情報交換会		

2. 居宅介護支援事業所

1. 要介護度別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	4	4	4	4	3	2	3	2	3	2	2	2	35
要支援2	12	11	10	10	10	8	8	8	7	7	7	7	105
要介護1	39	39	39	37	38	36	37	35	38	37	37	34	446
要介護2	14	13	15	16	15	16	18	15	16	17	14	15	184
要介護3	4	7	6	4	6	6	7	7	7	8	7	8	77
要介護4	4	3	3	3	3	3	2	3	3	5	5	4	41
要介護5	3	3	3	4	4	4	3	3	2	2	1	1	33
計	80	80	80	78	79	75	78	73	76	78	73	71	921

2. 年齢別利用状況(要介護者)

(平成29年3月31日現在)

	65歳未満	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	80歳～ 84歳	85歳～ 89歳	90歳～ 94歳	95歳以上	合計
男	0	0	1	4	7	9	1	1	23
女	0	1	3	5	8	16	11	4	48
計	0	1	4	9	15	25	12	5	71

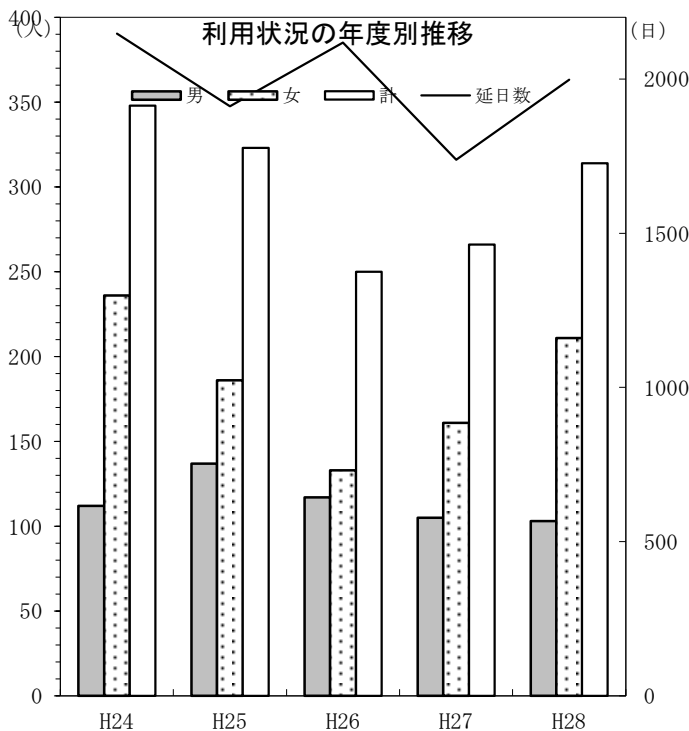
<総括>

- ・各関係機関やサービス事業所と連携し、地域のインフォーマルサービスの活用により、利用者が望む生活に近づけられるよう支援を行った。
- ・居宅介護支援業務において、居宅介護支援費減算となる運営基準が厳しくなっていることや利用者の課題が多岐にわたり複雑傾向にあることから、一人の利用者に費やす時間が増した。

3. ショートステイ

1. 利用状況

	平成24年度				平成25年度				平成26年度				平成27年度				平成28年度			
	男	女	計	延日数	男	女	計	延日数	男	女	計	延日数	男	女	計	延日数	男	女	計	延日数
4月	5	30	35	161	12	13	25	147	9	9	18	163	10	14	24	199	8	19	27	169
5月	6	26	32	197	12	11	23	144	8	10	18	160	9	16	25	163	9	19	28	155
6月	5	21	26	139	5	12	17	115	11	10	21	170	9	11	20	121	6	16	22	123
7月	9	23	32	178	6	16	22	161	9	11	20	188	8	14	22	159	7	15	22	140
8月	10	24	34	177	8	20	28	190	10	11	21	205	11	13	24	154	9	22	31	211
9月	9	20	29	172	11	21	32	155	8	10	18	184	10	14	24	153	9	19	28	169
10月	9	27	36	181	15	17	32	154	12	13	25	190	10	15	25	174	10	17	27	190
11月	10	19	29	198	19	15	34	181	11	14	25	217	7	14	21	150	12	21	33	200
12月	8	15	23	153	13	19	32	172	10	11	21	171	8	12	20	146	8	17	25	155
1月	12	10	22	172	12	13	25	162	9	11	20	148	5	15	20	104	8	15	23	155
2月	15	10	25	205	12	13	25	158	11	11	22	146	7	11	18	91	6	14	20	139
3月	14	11	25	214	12	16	28	173	9	12	21	176	11	12	23	124	11	17	28	192
合計	112	236	348	2,147	137	186	323	1,912	117	133	250	2,118	105	161	266	1,738	103	211	314	1,998



○1回当たり 平均利用日数

$$\frac{\text{延日数 (1,998日)}}{\text{実質利用回数 (314回)}} \approx 6.3\text{日}$$

○1日当たり 平均利用者数

$$\frac{\text{延日数 (1,998日)}}{365\text{日}} \approx 5.5\text{人}$$

○一人当たり 年間平均利用回数

$$\frac{\text{実質利用回数 (314回)}}{\text{実質利用者数 (85人)}} \approx 3.6\text{回}$$

左目盛 棒グラフ 人数
右目盛 折れ線グラフ 日数

2. 利用者要介護度別延人数

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均要介護
男	1	1	11	45	44	1	0	103	2.3
女	3	10	58	89	23	25	3	211	2.0
計	4	11	69	134	67	26	3	314	2.1
延べ 利用日数	31	58	423	763	488	222	13	1,998	

3. 理由別利用者数(実質利用回数)

理由	理由別	人数(人)		
		男	女	計
社会的	疾病・入院	3	6	9
	看護	0	0	0
	出張	0	4	4
	冠婚葬祭	1	2	3
	就労	0	11	11
私的	介護疲れ	87	129	216
	旅行	0	15	15
	外出	10	21	31
	引越・住宅改修	0	1	1
单身	单身生活困難	2	22	24
	合計	103	211	314

4. 保険者別利用者数(実質利用者)

	男	女	計
東区	21	49	70
北区	1	7	8
西区	0	1	1
中央区	3	1	4
白石区	0	1	1
函館	0	1	1
計	25	60	85

前年度に比べ、実質利用者数が増えていることから、新規利用者の受け入れが多い年だったことが伺える。新規利用者のうち、ショートステイを利用する理由として外出や旅行を理由に利用する方が多かった。毎月定期的に利用するのではなく、家族に用事がある時だけ利用するという利用の仕方が増えてきている。ショートステイは家族のレスパイトを目的に利用することがほとんどだが、在宅サービスの充実化、在宅型のサービス付き住宅が増えてきている昨今、ショートステイの利用の仕方にも変化が見え始めているように思える。在宅生活の継続を支援するために、今後も積極的にショートステイの受け入れを行っていきたい。

4. デイサービス

(1) 併設型通所介護(であい)

1. 月別利用状況

	登録者数	実利用人数	延利用者数	開設日数	サービス別利用者数		介護度別利用者数				
					入浴	給食	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	56	52	358	21	315	358	271	57	22	8	0
5月	55	50	364	22	321	364	272	62	21	9	0
6月	55	49	399	22	355	399	305	69	17	8	0
7月	55	48	375	21	340	375	302	56	8	8	0
8月	54	47	405	23	376	405	312	17	15	7	0
9月	54	47	411	22	365	411	311	73	18	9	0
10月	52	48	395	21	356	395	290	77	16	9	0
11月	51	45	407	22	372	406	301	80	20	6	0
12月	51	46	366	20	332	366	263	82	18	3	0
1月	51	44	372	20	329	372	268	81	15	8	0
2月	49	45	363	20	303	362	250	78	15	8	0
3月	47	45	409	23	345	409	299	89	12	9	0
合計		566	4,624	257	4,109	4,622	3,444	821	197	92	0

2. 性別・年齢別利用者数

(平成29年3月31日現在)

	～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	合計
男	0	0	0	0	1	1	2	1	0	0	5
女	0	0	1	0	3	12	12	12	2	0	42
計	0	0	1	0	4	13	14	13	2	0	47

最大年齢	98歳5ヵ月	最少年齢	67歳5ヶ月	男性平均	85歳5ヶ月	女性平均	86歳9ヶ月	平均年齢	86歳8ヶ月
------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------

(2) 認知症対応型通所介護(つどい)

1. 月別利用状況

	登録者数	実利用人数	延利用者数	開設日数	サービス別利用者数		介護度別利用者数				
					入浴	給食	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	28	27	217	21	216	217	135	24	45	0	13
5月	28	27	222	22	216	222	139	23	47	0	13
6月	27	27	229	22	224	229	121	26	52	17	13
7月	28	28	224	21	217	224	124	28	50	9	13
8月	28	26	212	23	209	212	123	34	37	7	11
9月	28	25	213	22	212	213	112	52	28	7	14
10月	25	25	194	21	192	194	91	65	21	9	8
11月	26	26	202	22	196	202	94	68	25	10	5
12月	24	23	183	20	177	183	95	55	25	8	0
1月	23	23	180	20	175	180	93	54	26	7	0
2月	24	24	180	20	172	180	95	44	25	8	8
3月	25	25	214	23	204	214	115	52	28	10	9
合計		306	2,470	257	2,410	2,470	1,337	525	409	92	107

2. 性別・年齢別利用者数

(平成29年3月31日現在)

	～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	合計
男	0	0	0	0	0	0	4	1	1	0	6
女	0	0	0	0	1	4	3	8	2	0	18
計	0	0	0	0	1	4	7	9	3	0	24

最大年齢	96歳6ヶ月	最少年齢	79歳7ヶ月	男性平均	89歳9ヶ月	女性平均	88歳11ヶ月	平均年齢	89歳1ヶ月
------	--------	------	--------	------	--------	------	---------	------	--------

(3) 介護予防通所介護(であい)

1. 月別利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数		38	38	39	39	39	38	38	37	38	38	37	35	
実利用人数		35	37	37	35	35	35	36	34	34	35	34	31	418
延利用者数		186	193	180	194	166	179	190	175	178	182	176	173	2,172
開設日数		21	22	22	21	23	22	21	22	20	20	20	23	257
利用者数 サービス別	グループ向上	146	163	159	152	137	148	142	166	72	66	170	154	1,675
	給食	186	193	180	194	166	179	191	144	168	182	176	173	2,132
利用者数 介護度別	要支援1	82	83	75	82	69	75	81	69	72	70	70	65	893
	要支援2	104	110	105	112	97	104	109	106	106	112	106	108	1,279

2. 性別・年齢別利用者数

(平成29年3月31日現在)

	～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	合計
男	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	4
女	0	0	0	1	1	5	4	5	1	0	17
計	0	1	0	1	1	7	5	5	1	0	21

最大年齢	96歳	最小年齢	64歳5ヶ月	男性平均	79歳8ヶ月	女性平均	86歳1ヶ月	平均年齢	84歳11ヶ月
------	-----	------	--------	------	--------	------	--------	------	---------

(4) 介護予防認知症対応型通所介護(つどい)

1. 月別利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数				1	1									
実利用人数				1	1									2
延利用者数				5	6									11
開設日数				22	21									43
利用者数 サービス別	入浴			5	6									11
	給食			5	6									11
介護 利用者 度数別	要支援1			5	6									11
	要支援2			0	0									0

行事実施状況

月	日	行事名	内 容	参加人数			
				であい	つどい	であい	つどい
5	2~6	お花見	円山～発寒河川公園～農試公園の経路・平岡梅園で、バス・ワゴン車にて花を見に行き、桜や梅を楽しみながら利用者間の交流を深めた。	59	/	25	/
	9. 10. 13 18. 19			/	52	/	0
6	16	札幌祭り神輿見学	車窓より札幌祭り神輿を見学し、祭りの雰囲気を楽しんでいた。	/	11	/	0
	15. 21	大通公園散歩	大通公園12丁目（バラ）見学し、外気浴を楽しまれた。	/	19	/	0
	24. 27~30			61	/	21	/
7	18~22	バスハイク	豊平公園に行き、歩行訓練も兼ねながら外気浴を楽しまれた。	58	/	32	/
	11. 15		札幌ファクトリー・大通公園に行き外気浴を楽しまれた。	/	23	/	0
9	6. 14. 15. 26 30	買い物デー	近隣の大型スーパーへ出掛け、夏物衣料を見たり普段なかなか外出が出来ない方々にも、思い思いの買い物を楽しんで頂けた。	34	/	16	/
10	18~21. 24	紅葉見学	円山公園～大倉山の経路でバスにて紅葉見学を行った。司会者の説明を聞きながら車窓より見学され昨年に続き、大変好評であった。	91	/	29	/
	26~28			/	28	/	0
11	1	買い物デー	近隣の大型スーパーへ出掛け、夏物衣料を見たり普段なかなか外出が出来ない方々にも、思い思いの買い物を楽しんで頂けた。	/	11	/	0
	8. 9. 24. 25 28			29	/	16	/
12	19~23	クリスマス会	クリスマスケーキやお茶菓子を召し上がりながら、忘年会を兼ねてクリスマスの楽しいひとときを過ごされていた。	94	/	32	/
	20~23			/	37	/	0
1	9~13	新春カルタ会	新年を祝い、昔の正月を懐かしみながら百人一首やカルタを楽しまれた。	88	/	28	/
	20. 26. 30			/	27	/	0
2	6~10	雪祭り見学	大通・すすきの会場にて、雪・氷像見学を車窓より見学したが、特にすすきの氷像が好評であった。	59	/	24	/
	7~9			/	27	/	0
	27. 28	道明寺粉を使用した本格的な桜餅作りを行った。生地のもっちり感が大好評で、季節感を味わいながら召し上がって頂けた。	36	/	14	/	
3	1~3	おやつ作り	ホットケーキミックスでホットケーキ作りを行った。目の前で作り温かいのを召し上がり喜ばれていた。	54	/	20	/
	7. 23			/	19	/	0

* 毎月の誕生会は4週目に実施

<デイサービスであい 総括>

- ・ 1~2か月に一度は新たなゲームを取り入れ、一週間同じゲームでもルールを変えていく事で楽しいとの声も聞かれている。自宅で練習をしてくる方もいた。拒否される方もほとんどいなく参加できている。
- ・ 外出行事は、行ったことのない公園などに行き、外でアイスや季節に合ったお菓子を召し上がり、大変好評であった。

<デイサービスつどい 総括>

- ・ 認知症の症状が進行している方が増え、行動に目が離せないことや、日常動作において介助量が増えてきているが、職員間で情報共有し連携を取り、利用者のペースに合わせた介護が出来ていた。
- ・ 移動の際、介助の必要な方が増えてきているが、外出行事は利用者ほぼ全員が参加出来、良い気分転換が行えた。